

文部科学省委託事業  
平成30年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」  
学びのセーフティネット機能の充実強化  
高等専修学校と外部とのネットワーク化の推進

地方都市で学ぶ高等専修学校生の経済的自立を  
支援する地域ネットワークシステムの構築

# 事業実績報告書

平成31年3月

学校法人大岡学園 大岡学園高等専修学校

# 目次

第1章 事業の概要 .....	4
1-1 事業名 .....	4
1-2 事業の概要.....	4
1-3 学習ターゲットと目指すべき成果 .....	4
1-4 今年度の主な取り組み .....	4
1-5 事業の実施期間 .....	5
1-6 事業の実施体制 .....	5
1-7 会議等実施履歴 .....	7
第2章 地域連携システムの構築.....	8
2-1 地域連携システムの必要性.....	8
2-2 地域連携について地元の現状・課題 .....	9
2-3 北近畿版地域連携イメージ.....	10
2-4 連携先へのヒアリング調査.....	11
2-5 関係機関との連携システムの構築（継続） .....	13
第3章 実践的教育プログラムの開発.....	16
3-1 実践的教育プログラムの必要性 .....	16
3-2 ドローン操縦士養成カリキュラムの開発.....	16
3-3 農業実習プログラムの開発.....	20
第4章 高等専修学校版ジョブ・カードの開発.....	22
4-1 マッチングツールとしての『高等専修学校版ジョブ・カード』 .....	22
4-2 『高等専修学校版ジョブ・カード』操作マニュアル.....	23
1.1 画面一覧 .....	23
1.2 画面別説明.....	23
1.2.1 ログイン画面.....	23
1.2.2 ジョブカード登録画面 .....	24
1.3 ログインからログアウトまでの流れ .....	25

1.3.1	サイトへのアクセス	25
1.3.2	ログイン	25
1.3.3	保存	25
1.3.4	PDF 出力	27
1.3.5	ログアウト	28
1.4	ジョブカード登録画面 項目一覧	29
1.5	項目別説明(生徒ログイン時)	32
(1)	ヘッダ	32
(2)	基本情報	33
(3)	学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること	34
(4)	学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム、インターンシップ(正課)への参加・取組状況	35
(5)	学校の課程以外で学んだ学習歴	36
(6)	社会体験その他の活動	37
(7)	自らのキャリアプランに関する本人の記入欄、及びキャリアプランニング実施者の記入欄	38
(8)	職務経歴	39
(9)	職業能力証明(免許・資格)	40
(10)	職業能力証明(学習歴・訓練歴)	41
(11)	達成度評価	42
1.6	項目別説明(教員ログイン時)	43
(1)	ヘッダ	43
(2)	基本情報	44
(3)	学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること	46
(4)	学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム、インターンシップ(正課)への参加・取組状況	47
(5)	学校の課程以外で学んだ学習歴	48
(6)	社会体験その他の活動	49

(7) 自らのキャリアプランに関する本人の記入欄及びキャリアプランニング実施者の 記入欄.....	50
(8) 職務経歴.....	51
(9) 職業能力証明(免許・資格) .....	52
(10) 職業能力証明(学習歴・訓練歴) .....	53
(11) 達成度評価.....	54

本報告書は、文部科学省の生涯学習振興事業委託費による委託事業として、学校法人大岡学園 大岡学園高等専修学校が実施した平成 30 年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の成果をとりまとめたものです。

# 第1章 事業の概要

## 1-1 事業名

平成30年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

学びのセーフティーネット機能の充実強化（高等専修学校と外部とのネットワーク化の推進）

『地方都市で学ぶ高等専修学校生の経済的自立を支援する地域ネットワークシステムの構築』

## 1-2 事業の概要

①発達障害若しくは支援や特別措置が必要な生徒も多く在籍し、『学びのセーフティーネット』として大きな役割を担っている高等専修学校において、卒業後も未永く安定的な職業生活が続けられる力を持った人材の養成（在学中の支援）と、安定した職業に就き続けるために必要な支援のあり方（卒業後の支援）について、地域社会と連携した独自のネットワークシステムを構築し、『学びのセーフティーネット』機能の充実と強化を図り、生徒の経済的自立を実現させることを目的とする。

②都市部に比べ雇用機会等に差が出る地方都市で学ぶ高等専修学校生への支援について、地域特有の産業構造や人材ニーズ及び外部機関との連携体制を踏まえ、地元でも生徒が安定した職業生活を続けていくのに必要な『経済的自立』に直結できる、実習中心の授業内容の充実と、就業先等との連携強化を図るプログラムの開発を行う。

## 1-3 学習ターゲットと目指すべき成果

### 【学習ターゲット】

地方都市で学ぶ、発達障害や不登校等の特別な支援が必要な生徒を含む、高等専修学校生全般。

### 【目指すべき成果】

基本的な生活習慣と職業教育に必要な基本的スキル（ビジネスマナーやコミュニケーションスキル等）を身に付け、情報活用能力や農業及び福祉の専門技術を持った人材を養成し、地域ぐるみで支援することにより、安定的な職業生活を送ることができる地域連携の仕組み作りとそのノウハウの普及。

## 1-4 今年度の主な取り組み

### ①地域連携システムのガイドライン作成（継続）

- ・教育委員会、各家庭、発達障害等支援施設との連携システム（継続）
- ・地元中学校との連携システム（継続）
- ・地元企業、商工会議所、農業関連支援施設との連携システム（継続）

②実践的教育プログラムの開発（継続）

- ・ドローン操縦士養成カリキュラム及び教習用教材（継続）
- ・農業実習プログラム（継続）

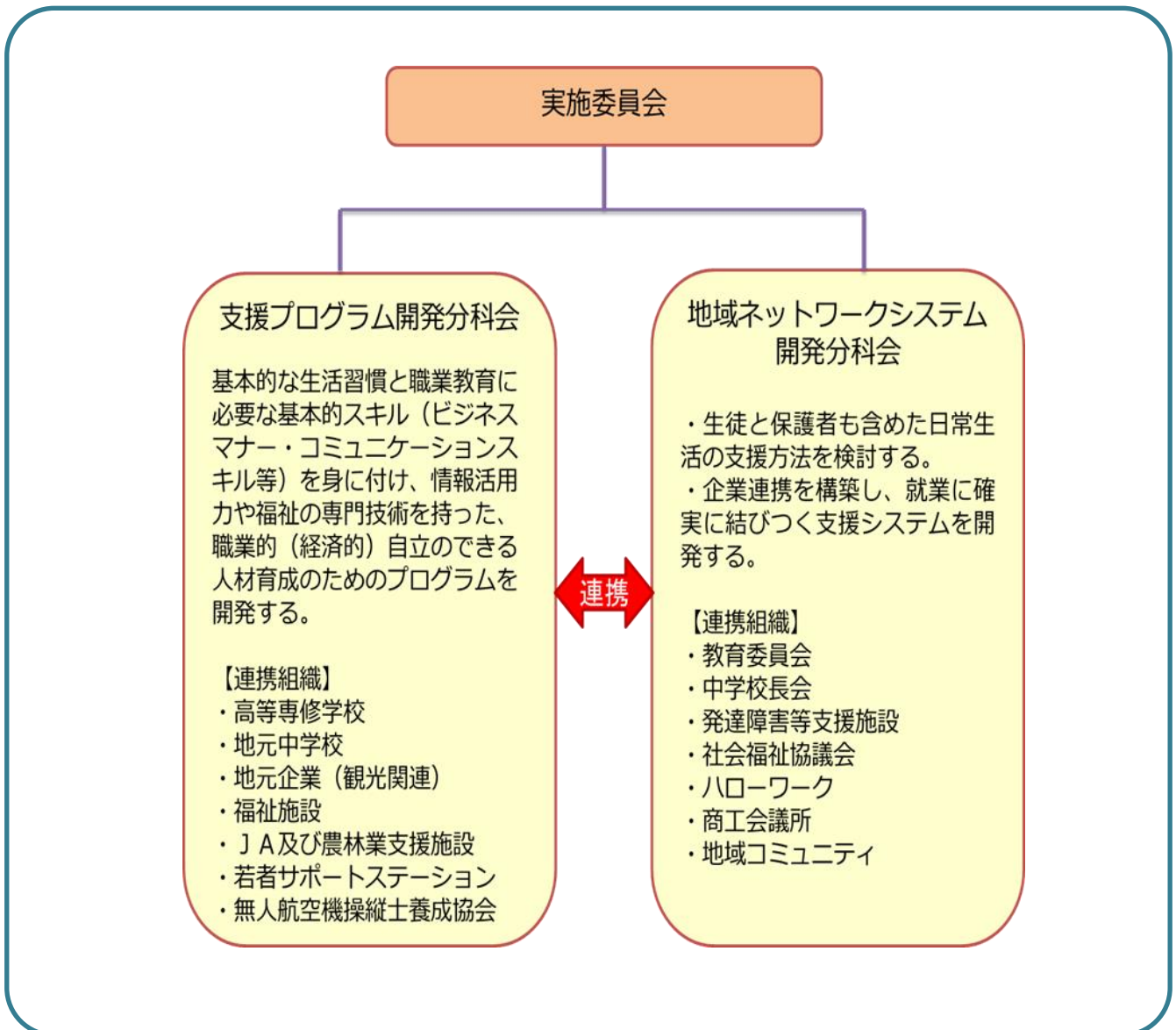
③高等専修学校版ジョブ・カードの開発（継続）

## 1-5 事業の実施期間

平成30年10月15日 ～ 平成31年 3月15日

## 1-6 事業の実施体制

実施委員会、支援プログラム開発分科会、地域ネットワークシステム開発分科会の3部門で構成される。



## (1) 実施委員会

### 目 的

- ・各連携組織との意思統一。構築していくシステムの統一的理解の増進。
- ・地域ネットワークシステム構築のためのノウハウを検討し、まとめる。
- ・地域連携により期待される生徒のスキルアップ項目の内容をまとめる。

	名称	役割等
1	大岡学園高等専修学校	幹事校・総括
2	武蔵野東高等専修学校	実施委員・支援プロ開発
3	猪名川甲英高等学院	実施委員・支援プロ開発
4	豊岡市立豊岡北中学校	実施委員・支援プロ開発
5	豊岡市立日高西中学校	実施委員・地域ネットワークシステム開発
6	豊岡市立竹野中学校	実施委員・地域ネットワークシステム開発
7	たじま農業協同組合	支援プロ開発
8	但馬信用金庫 地域創生課	地域ネットワークシステム開発
9	豊岡商工会議所	支援プロ開発・地域ネットワークシステム開発
10	豊岡市教育委員会 こども教育課	地域ネットワークシステム開発
11	戸牧地区自治会	地域ネットワークシステム開発

## (2) 支援プログラム開発分科会

### 目 的

基本的な生活習慣と職業教育に必要な基本的スキル（ビジネスマナー・コミュニケーションスキル等）を身に付け、情報活用能力や福祉の専門技術を持った、職業的（経済的）自立のできる人材の養成。

	名称	役割等
1	大岡学園高等専修学校	総括・ドローカリキュラム開発
2	武蔵野東高等専修学校	支援プロ開発
3	猪名川甲英高等学院	支援プロ開発
4	豊岡市立豊岡北中学校	支援プロ開発
5	たじま農業協同組合	支援プロ開発（農業実習）
6	豊岡商工会議所	インターシップ・ジョブカード 開発
7	社会福祉法人豊友会	インターシップ・ジョブカード 開発
8	若者サポートステーション豊岡	支援プロ開発（就労）
9	城崎温泉旅館協同組合	インターシップ・ジョブカード 開発
10	（一社）豊岡観光イノベーション	支援プロ開発（観光）

### (3) 地域ネットワークシステム開発分科会

#### 目 的

- ・生徒と保護者も含めた日常生活の支援方法を検討する。
- ・企業連携を構築し、就業に確実に結びつく支援システムを開発する

	名称	役割等
1	大岡学園高等専修学校	総括
2	武蔵野東高等専修学校	先進事例研究
3	猪名川甲英高等学院	先進事例研究
4	豊岡市立日高西中学校	地域連携・中学校校長会
5	豊岡市立竹野中学校	地域連携（中学校）
6	但馬信用金庫 地域創生課	地域連携（農業）
7	豊岡商工会議所	地域連携（就職・企業連携）
8	戸牧地区自治会	地域連携（地元）
9	北近畿地産の会	地域連携（農業・観光・企業連携）
10	豊岡公共職業安定所	地域連携（求人）

#### 1-7 会議等実施履歴

第1回 合同委員会 平成30年12月26日（水）：大岡学園高等専修学校  
ハイビック教室（13：30～15：00）

第2回 実施委員会 平成31年1月29日（火）：大岡学園高等専修学校  
ハイビック教室（15：30～17：00）

第2回 合同分科会 平成31年2月22日（金）：大岡学園高等専修学校  
ハイビック教室（13：00～15：00）

平成30年度合同成果報告会 平成31年2月27日（水）：アルカディア市ヶ谷（東京）



## 第2章 地域連携システムの構築

### 2-1 地域連携システムの必要性

特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議高等学校ワーキング・グループの報告によると、現在、後期中等教育のうち高等学校に関する、発達障害等困難のあるとされる生徒の在籍数についての全国的なデータはないが、いくつかの自治体では独自に調査が行われている。例えば、長野県で1.37%（全県立高校）、徳島県で2.6%（8市4町の一部）、大分県で1.0%（全高等学校）の在籍率となっている。また同報告では、高等学校入学前の中学校3年生に関して、文部科学省による調査の結果、発達障害等困難のあるとされた生徒の割合は約2.9%であり、そのうち約75.7%が高等学校に進学することとのデータも得られ、これら高等学校に進学する発達障害等困難のあるとされた生徒の高等学校進学者全体に対する割合は2.2%であるとしている。<sup>1)</sup>

高等専修学校においても例外ではなく、本事業調査研究分野による平成30年度の調査<sup>2)</sup>によれば、高等専修学校在籍生徒の内、発達障害若しくは支援や特別措置が必要な生徒の割合は、16.3%となり、高等学校の2.2%の約7倍の多さとなっている。さらに不登校経験生徒が21.2%、高校中退・既卒者が1.3%、外国人生徒が1.9%在籍するなど、社会への適応に支援を有する生徒の受け皿（セーフティネット）として重要な役割を担っているといえる。

一方で教員の側は、支援が必要な生徒に対して柔軟かつ手厚い教育を実践しているが、支援が必要な生徒の受け入れが多くなっている状況で、在籍教員数が比較的少ない学校が多い高等専修学校においては、教員一人ひとりへの負担も増加しているのが現状であり、高等専修学校単独での支援は困難となってきている。

このような現状の中、支援を必要とする生徒も含め、高等専修学校で学ぶ生徒に基本的な生活習慣の確立から基礎学力の定着、職業教育の指導等、社会的にも職業的にも自立した人材となるよう日々教育していくためには、地域の行政、諸団体、企業等とリンクし、ネットワークを構築することが必要となり、連携により生徒それぞれにマッチした支援方法のバリエーションは広がり、その内容を充実させることにより、学びのセーフティネットとしての機能（役割）が強化されることは、後期中等教育にとって非常に意義深いものとなる。

1) 『高等学校における特別支援教育の推進について 高等学校ワーキング・グループ報告』 特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議 高等学校ワーキング・グループ 2009年

2) 平成30年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」学びのセーフティネット機能の充実強化（調査研究）  
「高等専修学校の機能高度化に関する調査研究」『平成30年度高等専修学校の実態に関するアンケート調査報告書』 大岡学園高等専修学校 2018年2月

## 2-2 地域連携について地元の現状・課題

### ○発達障害や不登校等、特別な支援が必要な生徒に対する支援について

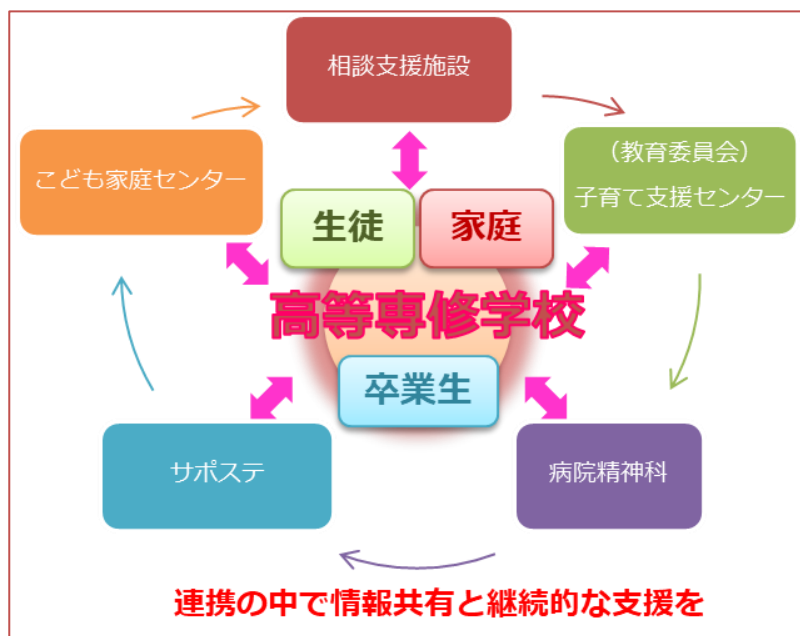
- 学校の規模等の要因で専門職員の雇入れが難しく、生徒に合った相談窓口や福祉サービスの判定が難しい。  
→教育委員会やこども家庭センター、相談支援施設などとの継続的で確実な連携が必要不可欠な状況。
- 福祉サービスを必要とする生徒の場合、教職員が開拓する必要があるが、職員数が少なく限られている現状では渉外に出ることが難しい。  
→関係各機関からの情報を、継続的により効率よく確実に収集できる連携システムの構築が不可欠。教員の負担軽減にもつながる。
- 公的な支援機関等は、支援生徒の担当者が変わると振出しに戻り、担当者との関係を再び築き上げていかなくてはならないというケースが多く、連携がスムーズにいかなくなることもある。

【課題①】 前担当者とこれまで築き上げてきた連携が途絶える。

【課題②】 個人情報公開について、その重要性は重々承知であるが、担当者が変わることによって振出しに戻り、情報が得にくくなる。

【課題③】 学校区分の中で、高等専修学校の存在を忘れられることがある。

→継続的な支援と課題解決につながる地域連携の構築が必要に。



- 生徒の支援状況に応じた、無理のない受け入れを。  
→地元の特別支援学校との情報交換と連携の強化が必要。

### ○就職や進学の実況と支援及び卒業生へのアフターフォローについて

- 高卒求人における指定校推薦枠の少なさ。
- 企業側による高等専修学校の認知度の低さ。  
→地元企業力を借りながら、地元の人材を共に育てていく姿勢を理解してもらう。
- 法定雇用率を満たす企業の少なさ。(管内で145社のみ)
- 卒業生へのアフターフォロー、卒業生追跡調査の実施  
→定期的な情報交換の場の創設など、就職先企業との連携強化が必要に。

### ○地域コミュニティの現状

- ・高齢化により、コミュニティごとに実施していた清掃活動ができなくなっている。  
→地域コミュニティと連携し、生徒のボランティア活動の場として活用。
- コミュニティの会議に参加。地域での生徒の活躍の場を広げるとともに、高等専修学校の取り組みを知る機会をつくる。

### ○保護者への支援について

- ・支援家庭の増加。片親家庭との連携【例】平成 30 年度入学生の子親の割合→34%（29名中 10名。その内、祖父母同居の父子家庭 2名）  
→連絡が取りにくい家庭との連携は親だけでなく、祖父母等の親族との連携も必要に。

## 2-3 北近畿版地域連携イメージ

### 地域連携モデルイメージ（北近畿モデル）



【連携先】 ※今年度版

高等専修学校	行政・中学校	地域組織・企業・団体
武蔵野東高等専修学校	豊岡市教育委員会	たじま農業協同組合
猪名川甲英高等学院	豊岡市立豊岡北中学校	豊岡商工会議所
	豊岡市立日高西中学校	城崎温泉旅館協同組合
	豊岡市立竹野中学校	豊岡観光イノベーション
		北近畿地産の会
		戸牧地区自治会

## 2-4 連携先へのヒアリング調査

今年度は事業初年度という事もあり、地域連携システム構築へ向けての情報を収集するために、各連携先に対してヒアリング調査を実施した。

### 【ヒアリング調査の目的】

- 高等専修学校の認知度やイメージについて現状の把握。
- 各業界や分野の人材ニーズなどに関する情報の収集。
- インターンシップ受け入れについて現状の把握。
- 実践的なインターンシップの実務内容についての聞き取り。プログラムへの反映内容の検討。

### 【ヒアリング調査履歴】

訪問日	時 間	訪問先	場 所	ご担当
10月 5日(金)	16:00~ 17:00	豊岡北中学校	豊岡北中学校 校長室	柳原 守 校長
10月15日(月)	9:00~ 10:30	豊岡市中学校 校長会	本校校長室	豊岡市立日高西中学校 加藤 博文 校長
11月27日(火)	16:00~ 17:30	豊岡市教育委員会	教育長室	嶋 公治 教育長 堂垣 真弓 教育次長
11月28日(水)	16:00~ 17:00	豊岡商工会議所	じばさん但馬	宮本 盛雄 専務理事
12月 4日(火)	13:30~ 14:30	豊岡市教育委員会 こども教育課	豊岡市役所 6階 会議室	飯塚 智士 課長
12月 6日(木)	10:00~ 11:30	J Aたじま担い手 支援センター	J Aたじま 1階 応接室①	担い手支援課 谷垣 康 課長
平成31年 1月15日(火)	11:00~ 12:30	城崎温泉旅館 協同組合	城崎温泉お宿 「芹」	理事長・支配人 芹澤 正志 様
1月17日(木)	16:00~ 17:00	豊岡観光 イノベーション	じばさん但馬	事業本部長 藤田 尚宏 様
1月21日(月)	10:00~ 11:30	北近畿地産の会	道の駅村岡 ファームガーデン	会長 田丸 明人 様

### 【ヒアリング調査のまとめ：連携組織からのご意見】

- ・高等専修学校は、技能連携で高卒資格が取得できることが魅力のひとつである。進路指導の際に保護者に説明しやすいし、保護者からのニーズもある。（教育委員会こども教育課）
- ・教員同士はもちろんだが、発達障害や支援等が必要な生徒に関しては、特別支援学校の生徒との生徒同士の交流と連携もアイデアのひとつ。（教育委員会）
- ・卒業後のサポートが充実しているところはあまり知られていないことであるので、高等専修学校の魅力の一つとして大いにPRすることが重要である。（教育委員会・商工会議所）
- ・ニーズに合ったカリキュラム編成ができるのは魅力である。農業関連実習は、地元の自治会（戸牧地区）との関係構築が重要。農地を借りるのではなく、「農家にお手伝いに行く」というスタイルからのスタートが良い。農福連携に似た取り組みである、JAたじまで実施している『めぐりキッズスクール』のノウハウも参考にしてほしい。（JAたじま）
- ・企業実習に積極的に協力していただけたところへの声掛けの中で、賃金処遇等を考える上で『高等専修学校卒』というものがどのレベルの知識技能を持っているかがはっきりしない。『高等学校卒』との違いを説明するのが難しい。（商工会議所）
- ・企業への紹介の際に、コミュニケーション能力は間違いないと言える人材の育成をしてほしい。職場での同僚とのコミュニケーションが取れない新卒生（高卒レベル）が多く、困っているところが多い。（商工会議所）
- ・高等専修学校版ジョブ・カードの開発に興味がある。企業とのマッチングツールの必要性は認識しているものの、具体的なものをイメージすることがなかったので、進めてほしい。（商工会議所）
- ・高等専修学校という学校種の社会的認知度向上は大切だが、地域の子どもたちをよりよく育むために、地域でどうしていくかという議論の中で、高等専修学校はどのような役割があるかというスタイルで、地域連携を考えていくとよいと思う。中心には子どもたちを。（中学校・中学校校長会）
- ・良い卒業生がいるので、専門的な技術知識を養成しているということをもっと積極的にアピールして欲しい。どんどん企業を回ってほしい。本来ならもっと企業との連携ができていたのではないかと。（測量系地元企業）

### 【城崎温泉旅館協同組合】

- ・人材不足が著しい。地元での人材確保が難しい。台湾・インドネシア中心に研修生が活躍している。
- ・外国人労働者は50名ほどが入れ替わりで常に温泉街で働いている状況。
- ・特に人材が不足している部門→調理場（調理師）>運転手（バス・送迎）>客室係（男女）
- ・調理師と運転手不足は特に深刻。運転手に関しては、普通免許取得していると即戦力として採用しやすい。調理師は免許がなくても、専門学校に行って勉強するより、同じ期間を実際の調理場で修行することで技術向上につながり、長く活躍できる。
- ・近年では、客室係で男性が活躍するシーンが増えており、需要もある。
- ・インバウンド対応のため、言語・通訳ができる人材は有望（台湾・インドネシア研修生はこれに対応してくれる）。
- ・地元の若い人材（生徒）の就業は大歓迎。マッチングさえうまく行けば、実習生として実際の仕事を覚えてもらうことも可能。

→具体的な実習内容及び実習後の生徒評価とフィードバックの方法等は今後の検討課題。

【一般社団法人豊岡観光イノベーション】

- ・インバウンドへのヒアリング調査及び、ヒアリング結果のデータ処理（分析）等ができる人材に需要がある。
- ・旅館や飲食店では、各種メニューの英語化を進めており、外国語に興味がある生徒の実習や体験の場としても利用できる。
- ・季節的ではあるが、スキー場で人手不足がより顕著に。チケットチェックやスキー場の整備に人手が欲しい。

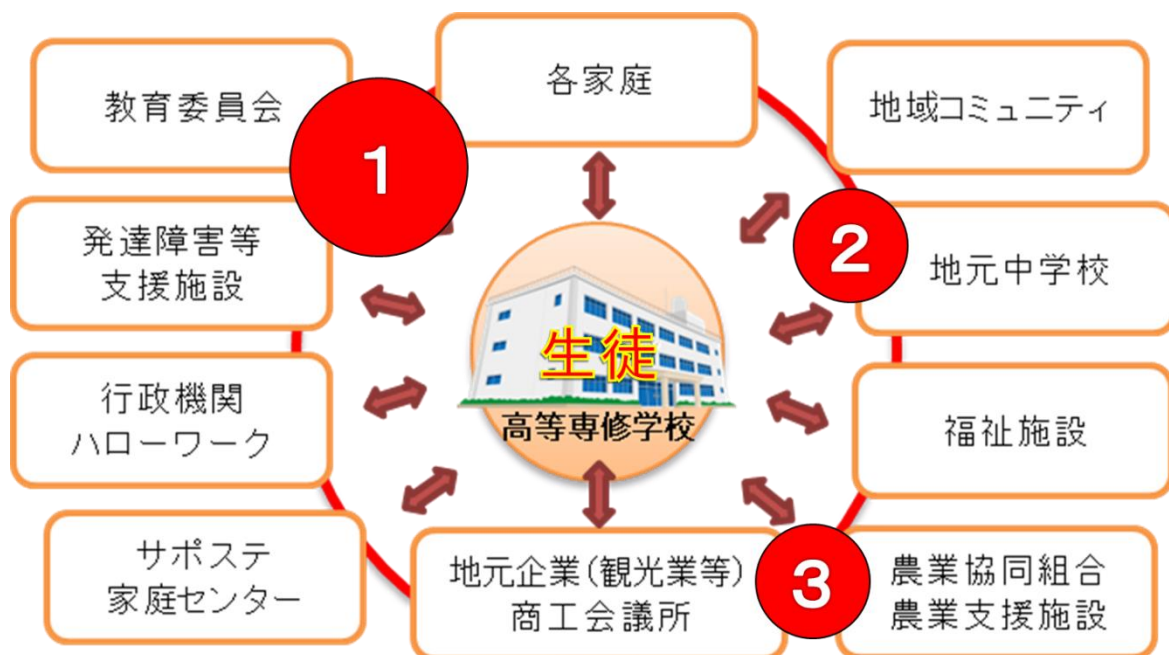
→ボランティアとして、豊岡観光イノベーションが実施するイベント等に参加することで、地元地域に興味を持ってもらう。

【北近畿地産の会（株式会社むらおか振興公社）】

- ・実習の受け入れは大いに協力できるが、受け入れを長年やってきた経験上、学校での事前準備や実習生の気持ちの整理、実習に向かう先の産業に関してある程度のマッチングが必要。
- ・『怒られた』という経験のない若者が多くなっている。また『怒られないように』大人しい若者も多いので、『失敗してでもチャレンジ』の精神が欲しいところ。養成できるか？
- ・マッチングツールとしての高等専修学校版のジョブ・カードについては興味あり。実習生がどのような経験を積んできたかがわかると、具体的にどのような仕事（作業）が向いているか、判断する材料となる。
- ・農場での実習については、午前中に実際の農家で畝作りや種まきなどの作業を学び、午後から実習農地で午前中に学んだことの実践を行うのが良い。午後からの実習にサポートとして様々な企業に入ってもらえるとより面白い。

→目標を持って積極的に実習に取り組むことができるよう、事前の準備が必要であり、プログラムへの導入が不可欠である。

## 2-5 関係機関との連携システムの構築（継続）



## 地域ネットワークシステムの構築①

教育委員会・発達障害等支援施設・家庭との連携

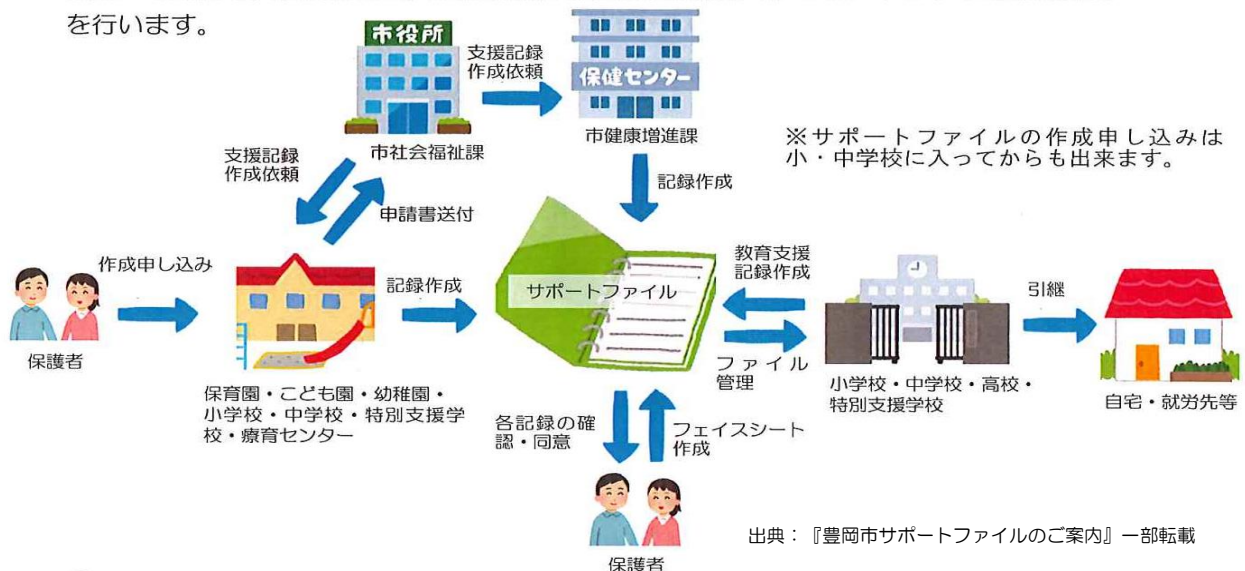
### ①サポートファイルの活用

- ・ 障害や特性があり継続した支援を必要とする生徒に、継続的な支援を行うために、保護者と学校、学校と支援機関の連携の手段として活用。
- ・ 生徒の支援に必要な情報を関係機関で共有することで、一貫した支援に役立てる。
- ・ 本校でも1・2年合わせて9名のサポートファイルを預かり、活用している。



### サポートファイルの管理は？

作成されたサポートファイルは、その方の所属する支援機関が責任をもって管理します。また、その方の進路に応じて、支援機関から次の支援機関へ、サポートファイルの引継ぎを行います。



## 地域ネットワークシステムの構築②

### 地元中学校との連携

→より継続的な連携を目指して

#### ①但馬地区校長会での『高等専修学校』のPR（毎年8月実施）

- ・但馬地区全域の中学校 23 校で組織される校長会でのPRを実施。
- ・今年度は8月23日（木）に実施。会の冒頭でPR。来年度も参加予定。

#### ②生徒支援に関する教育現場の“困り事”を相談できる『支援相談会』の実施（来年度実施予定）

- ・講演会や研修会という大袈裟なものではなく、気軽に相談できる会を。
- ・時間帯も夕方など、教員が気軽に出やすい時間に。
- ・教員だけでなく保護者も困っているので、広くPRを。

## 地域ネットワークシステムの構築③

### 地元企業・商工会議所・農業関連組織との連携

#### ①より実践的なインターンシッププログラムの共同開発

- ・より実践的＝生徒の活動（労働）に対する対価を支払うことで実現。
- ・これまで以上に丁寧な企業回りによる協力企業の開拓。
- ・ドローン操縦士ライセンスを持った生徒の実践的な現場実習を実施。

#### ②農業実習カリキュラムの開発 →「農福連携」のノウハウを参考に

#### ③マッチングツールとしての『高等専修学校版ジョブ・カード』の共同開発と活用

- ・実習生がどのような経験を積んできたかがわかると、具体的にどのような仕事（作業）が向いているか、判断する材料となる。
- ・仕事適性検査等の結果を盛り込み、ミスマッチな業種への進路選択を防ぐツールとして活用できる。
- ・実習生の適性業種ごとにその仕事に必要なスキルをまとめたスキル評価表をセットし、インターンシップや農業実習などに活用。



# 第3章 実践的教育プログラムの開発

## 3-1 実践的教育プログラムの必要性

『基本的な生活習慣と職業教育に必要な基本的スキル（ビジネスマナー・コミュニケーションスキル等）を身に付け、情報活用能力や福祉の専門技術を持った、職業的（経済的）自立のできる人材』の養成のために必要な『実践的教育プログラム』の開発も、地域連携システムの構築と並んで、本事業の開発テーマである。

今年度の具体的な取り組みとしては、①農業分野でその利用方法が注目されている無人航空機（ドローン）の操縦資格と操縦技術を養成するカリキュラムの開発、②農福連携分野のノウハウを取り入れた支援方法の開発、③マッチングのツールとしての『高等専修学校版ジョブ・カード』の開発（詳細：第4章）、の3点である。

## 3-2 ドローン操縦士養成カリキュラムの開発

多方面で活用が期待されるドローン操縦技術と資格が習得できる全国唯一の高等専修学校として、オリジナルカリキュラムの開発と検証を行っている。

2年次でのコース選択でジョブトレーニングコースを希望した生徒を中心に、卒業までの2年間で最終的にドローン操縦の技量認定証と、ドローンの操縦指導ができる資格まで取得できるものを開発している。今年度は、カリキュラムマップ及び、評価項目をまとめた。来年度事業においては、ジョブトレーニングコースで実際のカリキュラムに一部導入し、実証講座を行う予定である。

### 【高等専修学校生徒用ドローン操縦士養成カリキュラム（案）】

	2年次		3年次	
	地上座学	フライト訓練	地上座学	フライト訓練
一学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○無人航空機概論</li> <li>○基礎航空力学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○フライトシミュレータを使った基礎操作訓練</li> <li>→目的：プロポ操作に慣れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法規制・ルール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Phantom 4を使いフライト訓練</li> <li>→GPSを切った状態で訓練を実施</li> <li>→目的：無人航空機の資格を取得する。</li> </ul> <p>※訓練で使用している機体で、航空局に「飛行許可申請」を行う。</p>
二学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気象</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○200グラム以下のドローンを使った室内での基礎フライト訓練</li> <li>→目的：ドローン操作に慣れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎測量操縦士のための座学</li> <li>・規則測量の知識</li> <li>・測量アプリGS4の資料方法</li> <li>・テラマッパーの使用法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Phantom 4を使った測量フライト実習</li> </ul>
三学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○DJI GO4の設定</li> <li>○技術と運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○200グラム以上の業務用ドローンを使い室外でのGPSを使ったフライト訓練</li> <li>→目的：距離感などの実際の業務フライトに必要な能力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農業用無人航空機操縦士のための座学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農業用ドローンを使った操縦訓練</li> </ul>

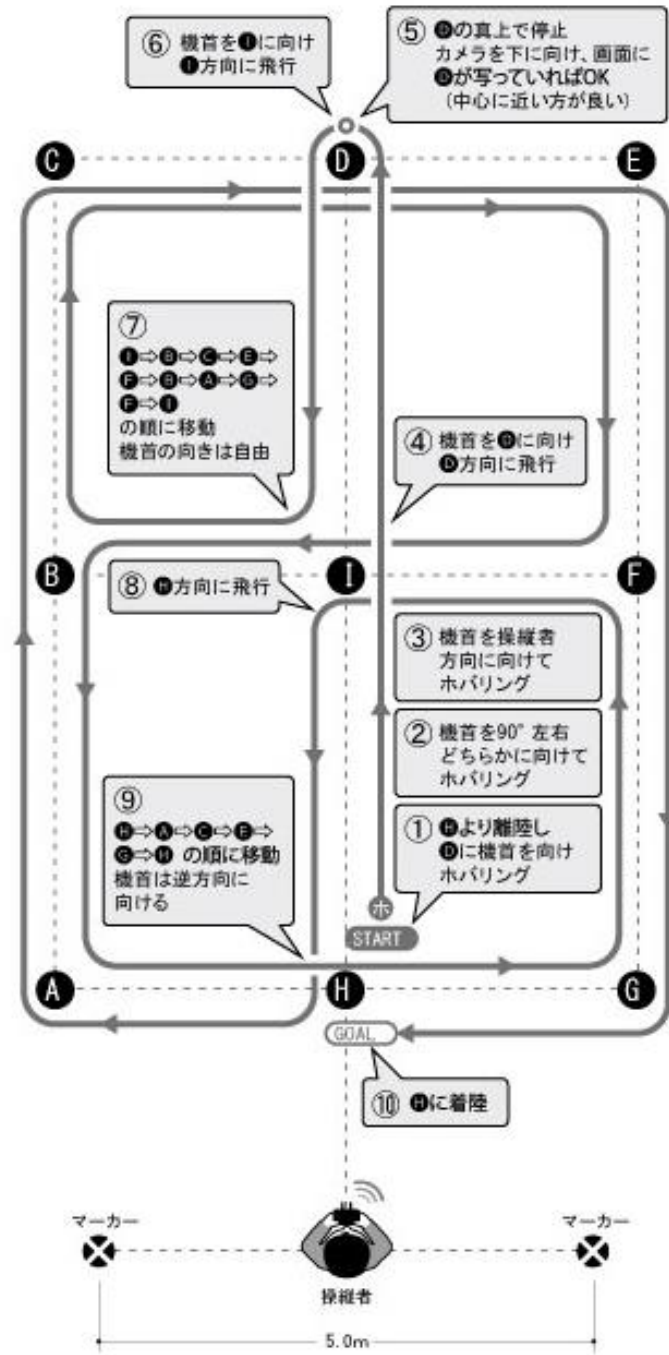
操縦士ライセンス取得

【高等専修学校生徒用ドローン操縦士養成カリキュラム 専門知識及び技能評価基準（案）】

			A	B	C	D		
2 年 次	1 学 期	無人航空機概論	無人航空機の定義	航空法上の無人航空機の定義を説明することができる。				
			航空機の分類	航空機を分類することができる。				
			無人航空機の区分と特徴	無人航空機の特徴を見て分類することができる。				
			歴史における無人航空機	無人航空機の歴史を簡単に説明できる。				
		無人航空機の民間事例	無人航空機の民間使用例を説明できる。					
		基本航空力学	飛行原理	なぜ飛行機が飛ぶか説明できる。				
	マルチコプターの飛行		マルチコプターの飛行原理が説明できる。					
	2 学 期	200グラム以下のドローンを使った訓練	機体の構造	ドローンの機体構造を知っている。				
			Flight Training (simulator)	基本的な操作	モーター始動・上昇・下降・左右・前後の移動が操作ができる。			
				左右方向の移動	指定された地点離陸し、左右離れた指定された地点に離着できる。			
				前後方向の移動	指定された地点離陸し、前後離れた指定された地点に離着できる。			
				水平面での飛行	一定の高さを維持したまま、指定された地点まで移動することができる。			
				前進・上昇下降飛行	水平飛行と上昇・下降を組み合わせて安定した飛行ができる。			
	対面飛行			対面飛行により、左右方向の移動、前後方向の移動、水平面での飛行を円滑に実施できる。				
	気象		航空機と気象	天候予測の重要性を理解している。				
			大気の流れ	高気圧や低気圧など大気の流れを理解している。				
			天気図と等圧線	簡単ではあるが天気図の意味を理解している。				
		前線と雲	前線や雲の種類を理解し、それによって起こる気象の変化を理解している。					
3 学 期	200グラム以上のドローンを使った訓練	積乱雲のメカニズム	積乱雲のメカニズムを理解している。					
		乱気流	乱気流の発生箇所など理解している。					
		風向予測	風向予想が難しい強風例を理解している。					
		ローカルウィンド	山風・海風について理解している。					
		霧	霧の種類と発生メカニズムについて理解している。					
		天気予測	気象情報の収集方法を知っている。					
		安全確認	飛行前に周囲の安全確認ができる					
		基本的な操作	モーター始動・上昇・下降・左右・前後の移動が操作ができる。					
		ホバリング	指定された範囲内で安定したホバリングができる。					
		左右方向の移動	指定された地点離陸し、左右離れた指定された地点に離着できる。					
前後方向の移動	指定された地点離陸し、前後離れた指定された地点に離着できる。							
水平面での飛行	一定の高さを維持したまま、指定された地点まで移動することができる。							
前進・上昇下降飛行	水平飛行と上昇・下降を組み合わせて安定した飛行ができる。							
対面飛行	対面飛行により、左右方向の移動、前後方向の移動、水平面での飛行を円滑に実施できる。							
指定されたコース	指定されたコースに沿って飛行させることができる							
DJIGO4の設定技術運用	DJIGO4の設定	DJIGO4の設定方法を理解している。						
	ドローンの構造	ドローンの基本的な構造を理解している。						
	飛行範囲	飛行可能な範囲や飛行方法を理解している。						
	操縦時の注意点	操縦時に注意すべき点を理解している。						
	運用時の確認事項	運用時の確認事項を理解している。						
	安全について	安全対策や事後の対応方法などを知っている。						
3 年 次	1 学 期	法的規制とルール	国際的なルールと法整備	国際的な無人航空機の法整備の動向を理解している。				
			国内法の動向	国内法の動向や無人航空機に関わる法律について知っている。				
			国内の飛行状況	改正航空法の運用状況について知っている。				
		200グラム以上のドローンを使った訓練 (ATTIモード) (GPS OFF)	安全確認	飛行前に周囲の安全確認ができる				
			基本的な操作	モーター始動・上昇・下降・左右・前後の移動が操作ができる。				
			ホバリング	指定された範囲内で安定したホバリングができる。				
			左右方向の移動	指定された地点離陸し、左右離れた指定された地点に離着できる。				
			前後方向の移動	指定された地点離陸し、前後離れた指定された地点に離着できる。				
			水平面での飛行	一定の高さを維持したまま、指定された地点まで移動することができる。				
			前進・上昇下降飛行	水平飛行と上昇・下降を組み合わせて安定した飛行ができる。				
対面飛行	対面飛行により、左右方向の移動、前後方向の移動、水平面での飛行を円滑に実施できる。							
指定されたコース	指定されたコースに沿って飛行させることができる。							
八の字飛行	八の字飛行を連続して5回安定してできる。							
2 学 期	基本測量コース	写真測量基礎	写真測量の基礎について理解している。					
		テラマッパー基本操作	測量処理送付とテラマッパーの基本操作を理解している					
	測量フライト実習	DJI GS Pro	プログラミングフライト用アプリの基本操作を理解している。					
		標点の設置と緯度経度	標点の設置と緯度経度の計測など理解している。					
3 学 期	農業基本操縦士コース	基礎農業操縦士	ドローンから物件投下する際の危険予測など理解している。					
		大型ドローン取扱	大型ドローンの取扱について理解している					
作業実習	大型ドローン実習	実際に大型ドローンを使った散布を体験し、一連の流れを理解している。						

## 実技試験コース

※できるだけゆっくりとしたスピードでフライトする



### 実技試験採点項目

実技試験は100点満点からの「減点方式」で採点されます。

		操縦士	教育操縦士	
1	離陸 (電源ON、始動、上空誤差)	電源・機体→送信機	-2点	-4点
		始動・声掛けなし	-2点	-4点
		誤差:30~50cm	-2点	-4点
		50cm以上	-5点	-7点
2	②、③での安定性 (舵の正確さ)	探り、戻し操縦	-1点 / 回	
3	④ポイントへの移動 (直進飛行)	移動中の停止	-1点 / 回	
4	⑤ポイント上空	操縦士	映っていない	-3点
		教育 操縦士	中心から50cm以内	減点なし
			カメラに映っている	-2点
			映っていない	-5点
5	⑥ポイントへの移動	探り、戻し操縦	-1点 / 回	
		移動中の停止	-1点 / 回	
6	⑦ポイント上空(誤差)	誤差:30cm以内	減点なし	
		30~50cm	-2点	-4点
		50cm以上	-4点	-7点
7	⑧での各ポイント 誤差、安定性	誤差:50cm以内	減点なし	
		50cm~1m?	-1点	-2点
		1m~2m	-2点	-3点
		2m以上	-5点	-7点 <small>2m用の2m以上 誤差で試験中止</small>
		探り、戻し操縦	-1点 / 回	
		移動中の停止	-1点 / 回	
8	⑨での各ポイント 誤差、安定性	誤差:50cm以内	減点なし	
		50cm~1m?	-1点	-2点
		1m~2m	-2点	-3点
		2m以上	-5点	-7点 <small>2m用の2m以上 誤差で試験中止</small>
		探り、戻し操縦	-1点 / 回	
		移動中の停止	-1点 / 回	
9	制限時間、着陸	13分以上	-1点 / 分	
		電源・送信機→機体	-2点	-4点

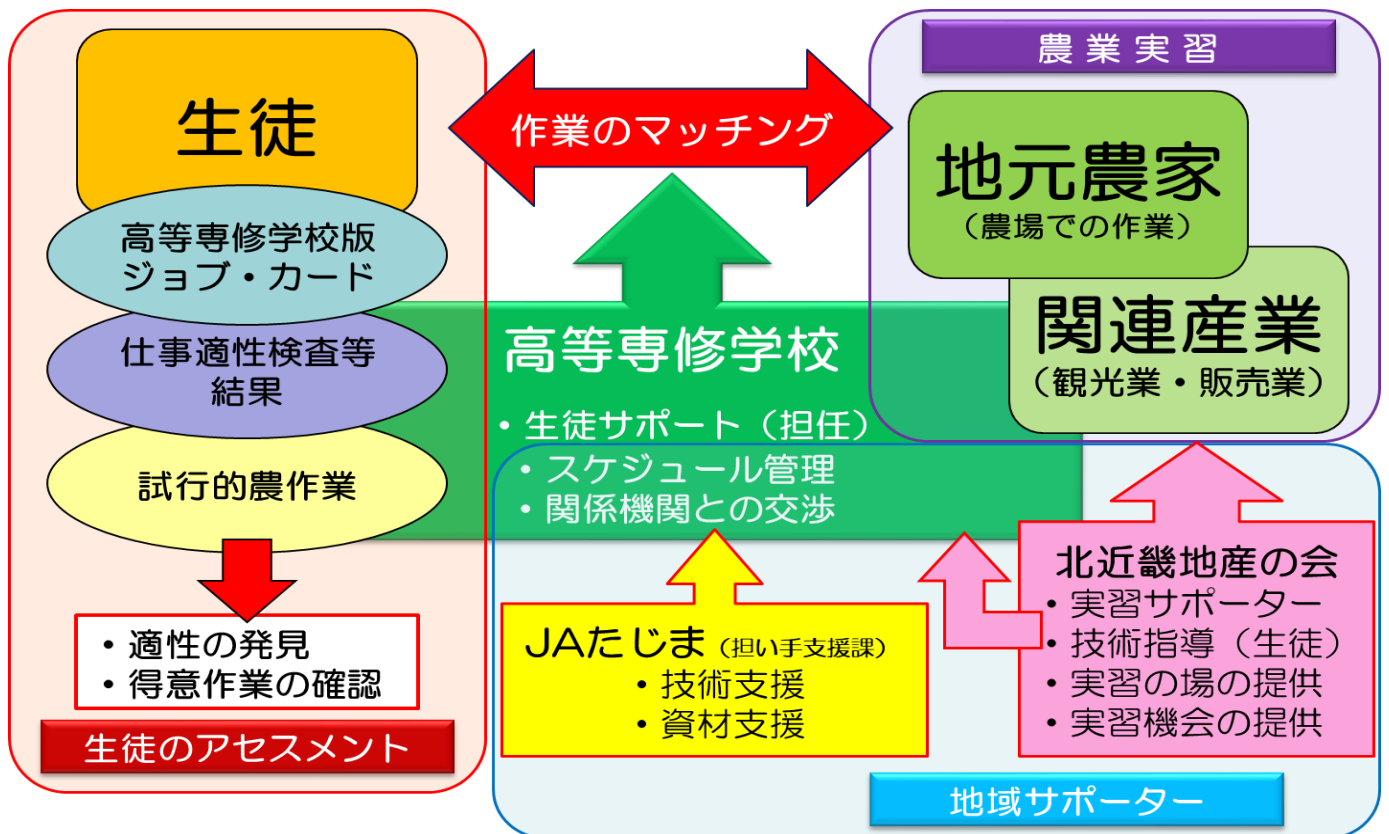
### 3-3 農業実習プログラムの開発

農福連携のノウハウを取り入れた農業実習プログラムでは、生徒と農家の間に、福祉施設ではなく高等専修学校が入り、作業のマッチングを行う。

生徒アセスメントでは、現在開発中の『高等専修学校版ジョブ・カード』や、事前に実施している生徒の仕事適性のデータ及び、できる農作業の種類などを総合して、適性の発見と得意作業を確認。実際の農作業へとつなげていく。実習中は生徒サポートとして、生徒の特性を理解している教員（担任）が入り、現場での作業適性を見極めて、より集中できる作業へと生徒を導く役割を担う。

高等専修学校へのサポートとして、専門的な知識と技術を有している地域サポーターにも協力いただき、多方面から生徒をサポートしていく仕組みを構築する。本校ではJAたじまの他、北近畿地産の会会員企業にご協力をいただく。

【農業実習プログラムのイメージ】



## 【農業実習プログラム（ジョブトレーニングコース）概要】

<b>農業実習の部 目 標</b>	実習中心のカリキュラムにより、農業や環境を理解し将来に役立てることを目標とする。自然に慣れ親しみ、農業の基礎や地元の特産物や産業について学ぶと共に、基礎学力の向上と基本的な生活習慣の確立を目指し、経済的自立のための支援を促進する。	就農や地元産業（観光業等）への方向付けも必要か。																																																																					
<b>内 容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機農業・有機農法をベースにした農業実習</li> <li>・実習を通じた自活力の育成（作業工夫・忍耐力・達成感）</li> <li>・農産品（産物）の活用法（PRやアンテナショップ等での販売など）</li> </ul>																																																																						
<b>授 業 形 態</b>	農業実習（4h～6h）+ 座学（2h～4h） ※農業と環境に関する科目・地域特産品の活用・必要な人材について	2年次と3年次で割合を変える。																																																																					
<b>指 導 担 当</b>	① 社会人の農業関連の指導者（JAや民間の農業研修担当者）  ② 『北近畿地産の会』 田丸明人会長（座学・実習 講師） 農業と地域活性・但馬の観光と特産品の活用・夢広がる地域での就職  ③ 担任（実習サポート的存在）及び、コース専属担当者  ④ 農業科の教員免許状保有者（将来的希望）	① JAたじま担当者（担い手支援担当谷垣様）との打ち合わせ（平成30年12月6日） → 運営体制は、JAたじまで実施の『あくりキッズスクール』を参考に。  ② 『北近畿地産の会』 承諾済み（平成31年1月21日） ※会員の皆様にも協力要請済み（平成30年12月10日） ※コース開設に向けて田丸会長よりコメントをいただく予定（交渉中） コメントテーマ案 『地元就職に夢を託せるか？～食を通じた地域活性の可能性と人材育成の重要性～』  ③ 担任（担当教員）が、生徒の適性を踏まえて、指導担当と打ち合わせをし、できる作業を見極めながら進めていく。																																																																					
<b>実 習 農 地 （ 借 地 ）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内実習農園（写真）</li> <li>・神鍋高原実習農園</li> </ul> 学校周辺の空農地（個人所有） → 田植えや畑の草抜き等、人手が必要な農地へお手伝いへ  実習受け入れ可能な農地（企業所有ものなど）																																																																						
<b>カリキュラム案</b>	<p style="text-align: center;">ジョブトレコース（3年生）の1週間</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地の時間</td> <td>8:55 ～ 9:05</td> <td>音読</td> <td>百マス計算</td> <td>読書</td> <td>漢字</td> <td>文章表現 (作文)</td> <td rowspan="10" style="vertical-align: middle;">                     マイ・サタデイプラン                      ※ 補習リポート                 </td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>9:05 ～ 9:50</td> <td>国語表現</td> <td style="background-color: #ffffcc;">ICT ビジネス基礎</td> <td>ホームルーム</td> <td style="background-color: #ffffcc;">ICT 財務会計</td> <td rowspan="6" style="background-color: #00bfff; vertical-align: middle;">                     ジョブ トレーニング (職場実習)                 </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10:00 ～ 10:45</td> <td style="background-color: #ffffcc;">ICT 情報倫理Ⅱ</td> <td>数学Ⅰ</td> <td style="background-color: #ffcccc;">農業と環境</td> <td rowspan="2" style="background-color: #ffcccc;">選択授業</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10:55 ～ 11:40</td> <td>生物基礎</td> <td>政治経済</td> <td style="background-color: #ffcccc;">アグリ トレーニング (農業実習)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>11:50 ～ 12:35</td> <td>ビジネス実務 (英会話)</td> <td>体育</td> <td rowspan="2" style="background-color: #ffcccc;">アグリ トレーニング (農業実習)</td> <td rowspan="2" style="background-color: #ffcccc;">選択授業</td> </tr> <tr> <td>昼休み</td> <td>12:35 ～ 13:30</td> <td colspan="5">昼休み・掃除</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>13:30 ～ 14:15</td> <td style="background-color: #00bfff;">情報処理</td> <td style="background-color: #00bfff;">電子商取引</td> <td rowspan="2" style="background-color: #ffcccc;">アグリ トレーニング (農業実習)</td> <td rowspan="2" style="background-color: #ffcccc;">選択授業</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>14:25 ～ 15:10</td> <td style="background-color: #00bfff;">情報処理</td> <td style="background-color: #00bfff;">電子商取引</td> </tr> <tr> <td>天の時間</td> <td>15:30 ～</td> <td colspan="5">                     将来のための自己鍛錬（各種資格取得講座開設）                      検定対策講座・クラブ活動・アルバイト                 </td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※高校卒業資格選択者のみ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 2px solid green; padding: 2px;">農業関連科目</div> <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;">検定チャレンジ科目</div> <div style="background-color: #00bfff; border: 1px solid black; padding: 2px;">実技・実習科目</div> <div style="background-color: #ffffcc; border: 1px solid black; padding: 2px;">ICT教材使用科目</div> </div>									月	火	水	木	金	土	地の時間	8:55 ～ 9:05	音読	百マス計算	読書	漢字	文章表現 (作文)	マイ・サタデイプラン ※ 補習リポート	1	9:05 ～ 9:50	国語表現	ICT ビジネス基礎	ホームルーム	ICT 財務会計	ジョブ トレーニング (職場実習)	2	10:00 ～ 10:45	ICT 情報倫理Ⅱ	数学Ⅰ	農業と環境	選択授業	3	10:55 ～ 11:40	生物基礎	政治経済	アグリ トレーニング (農業実習)	4	11:50 ～ 12:35	ビジネス実務 (英会話)	体育	アグリ トレーニング (農業実習)	選択授業	昼休み	12:35 ～ 13:30	昼休み・掃除					5	13:30 ～ 14:15	情報処理	電子商取引	アグリ トレーニング (農業実習)	選択授業	6	14:25 ～ 15:10	情報処理	電子商取引	天の時間	15:30 ～	将来のための自己鍛錬（各種資格取得講座開設） 検定対策講座・クラブ活動・アルバイト				
		月	火	水	木	金	土																																																																
地の時間	8:55 ～ 9:05	音読	百マス計算	読書	漢字	文章表現 (作文)	マイ・サタデイプラン ※ 補習リポート																																																																
1	9:05 ～ 9:50	国語表現	ICT ビジネス基礎	ホームルーム	ICT 財務会計	ジョブ トレーニング (職場実習)																																																																	
2	10:00 ～ 10:45	ICT 情報倫理Ⅱ	数学Ⅰ	農業と環境	選択授業																																																																		
3	10:55 ～ 11:40	生物基礎	政治経済	アグリ トレーニング (農業実習)																																																																			
4	11:50 ～ 12:35	ビジネス実務 (英会話)	体育	アグリ トレーニング (農業実習)	選択授業																																																																		
昼休み	12:35 ～ 13:30	昼休み・掃除																																																																					
5	13:30 ～ 14:15	情報処理	電子商取引	アグリ トレーニング (農業実習)	選択授業																																																																		
6	14:25 ～ 15:10	情報処理	電子商取引																																																																				
天の時間	15:30 ～	将来のための自己鍛錬（各種資格取得講座開設） 検定対策講座・クラブ活動・アルバイト																																																																					

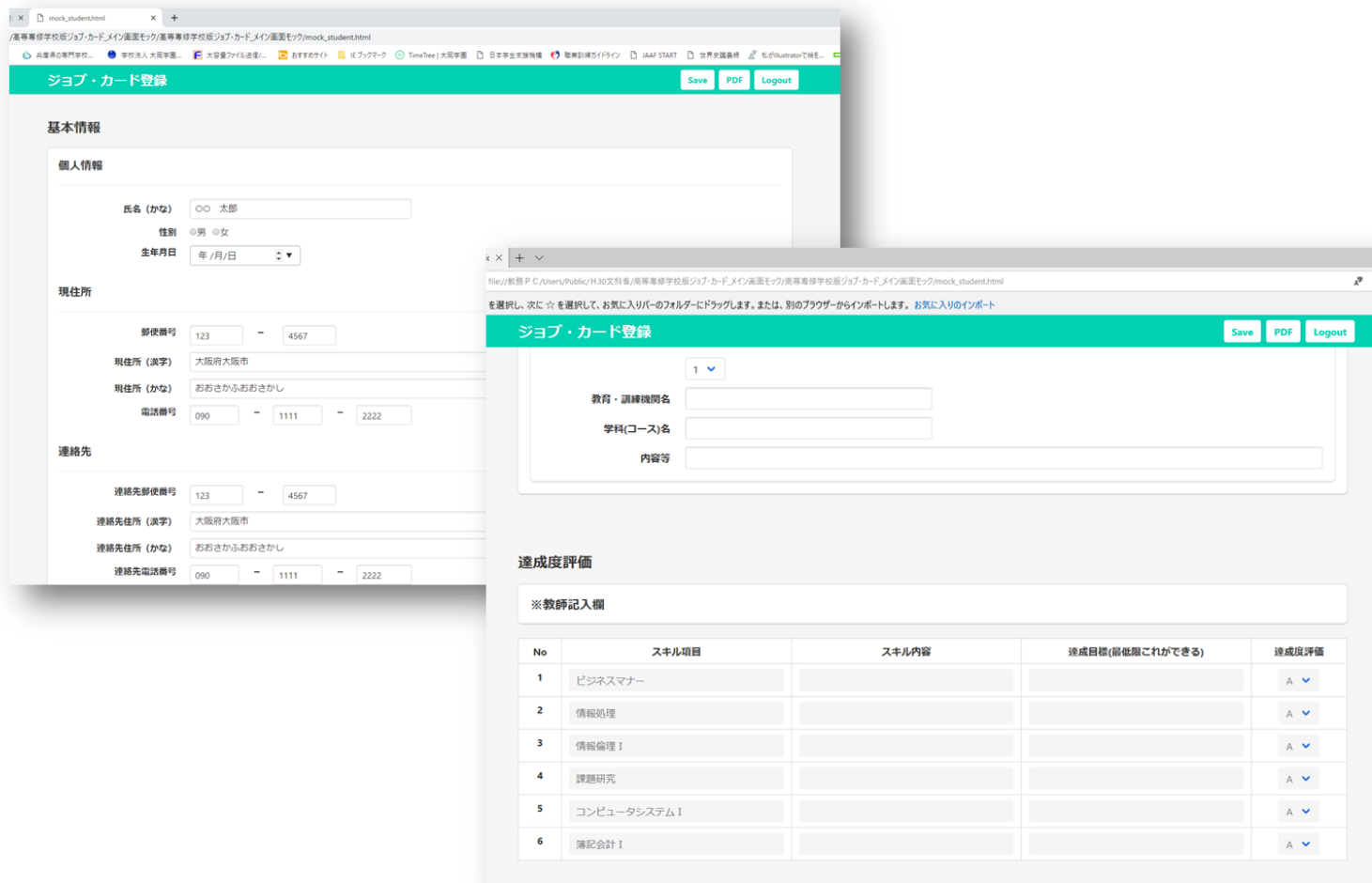
# 第4章 高等専修学校版ジョブ・カードの開発

## 4-1 マッチングツールとしての『高等専修学校版ジョブ・カード』

インターンシップについて受け入れ先へのヒアリング調査をしてみると、実習の受け入れは大いに協力できるが、受け入れを長年やってきた経験上、学校での事前準備や実習生の気持ちの整理、実習に向かう相手先の産業に関してある程度事前のマッチングが必要であるというご意見をいただくことが多かった。ただ職場実習に来ているだけの実習生が多く、到底その実習が就職へと結びつくとは考えられないという。

つまり、実習生がどのような経験を積んできたかが事前にわかると、具体的にどのような仕事（作業）が向いているか、判断する材料となる上に、加えて仕事適性検査等の結果も情報としてあれば、ミスマッチな実習生が実習先へ行くことはなくなるということである。高等専修学校版ジョブ・カードは、そうしたミスマッチを無くし、生徒がより長く自身の職業生活を続けていくためのマッチングツールとして活用できることが期待される。

実習生の適性業種ごとにその仕事に必要なスキルをまとめたスキル評価表も同時に開発し、来年度以降のインターンシップや農業実習などに活用していきたい。



## 4-2 『高等専修学校版ジョブ・カード』 操作マニュアル

### 1.1 画面一覧

No.	機能ブロック	機能概要	備考
(1)	ログイン画面	ジョブカード登録画面へのログインを行います。	
(2)	ジョブカード登録画面	ジョブカードの登録を行います。	生徒と教員で入力できる内容が異なります。

### 1.2 画面別説明

#### 1.2.1 ログイン画面

ログインIDとパスワードを入力し、ログインボタンを押下することでジョブカード登録画面へ遷移することができます。ログインIDによって生徒と教員を識別し、それぞれ入力できる内容が異なるページへ遷移します。





## 1.2.2 ジョブカード登録画面

ジョブカードを登録する画面です。

生徒ログイン時と教員ログイン時で入力できる内容が異なります。

生徒ログイン時

The screenshot shows the 'ジョブ・カード登録' (Job Card Registration) page. At the top right, there are buttons for 'Save', 'PDF', and 'Logout'. The main content is under the heading '基本情報' (Basic Information). Underneath is a section for '個人情報' (Personal Information) with the following fields: '氏名 (漢字)' (Name in Kanji) with the value '仕事 太郎', '氏名 (かな)' (Name in Kana) with 'しごと たろう', '性別' (Gender) with radio buttons for '男' (Male) and '女' (Female), and '生年月日' (Date of Birth) with '2000-01-01'. Below this is the '現住所' (Current Address) section with fields for '郵便番号' (Postal Code) '100 - 3916', '現住所 (漢字)' (Address in Kanji) '東京都千代田区轟が関1-2-2', '現住所 (かな)' (Address in Kana) 'とうきょうとちよだくかずみがせき', and '電話番号' (Phone Number) '03 - 5253 - 1111'.

教員ログイン時

The screenshot shows the 'ジョブ・カード登録' (Job Card Registration) page for a teacher login. The header now includes '(仕事 太郎)' next to the page title. A dropdown menu labeled '生徒選択:' (Student Selection) is set to '仕事 太郎'. A callout box points to this dropdown with the text '選択した生徒の名前が出力されます。' (The name of the selected student is output). Another callout box points to the '基本情報' (Basic Information) section with the text '生徒を選択することで、その生徒が入力した内容を確認できます。' (By selecting a student, you can confirm the content entered by that student). The form fields for personal information and address are the same as in the previous screenshot, but they are now displayed in a light gray, indicating they are read-only.

## 1.3 ログインからログアウトまでの流れ

### 1.3.1 サイトへのアクセス

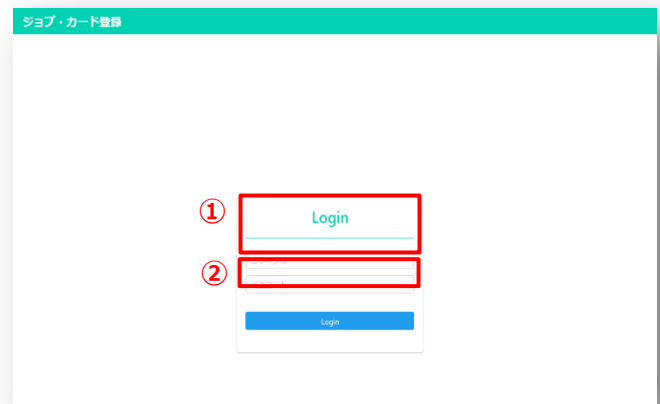
WEB ブラウザより、以下の URL でアクセスすると、ログイン画面が表示されます。

URL : ○○○○○○○○○○○

### 1.3.2 ログイン

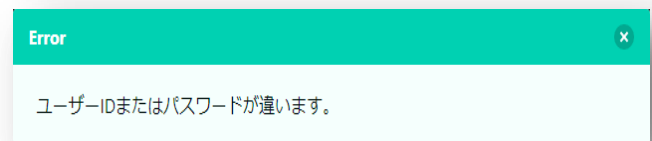
①ログイン ID とパスワードを入力します。

②ログインボタンを押下します。



The screenshot shows the 'ジョブ・カード登録' (Job Card Registration) page. It features a login form with two input fields and a 'Login' button. Red boxes and numbers 1 and 2 are overlaid on the form: box 1 highlights the 'Login' button, and box 2 highlights the password input field.

※ログイン ID またはパスワードが間違っていた場合、エラーのメッセージが表示されます。正しいログイン ID とパスワードを入力したかご確認下さい。



The screenshot shows an error message box with a green header and a white body. The text reads: 'エラー' (Error) and 'ユーザーIDまたはパスワードが違います。' (User ID or password is incorrect).

③正しくログインできれば、ジョブカード登録画面が表示されます。

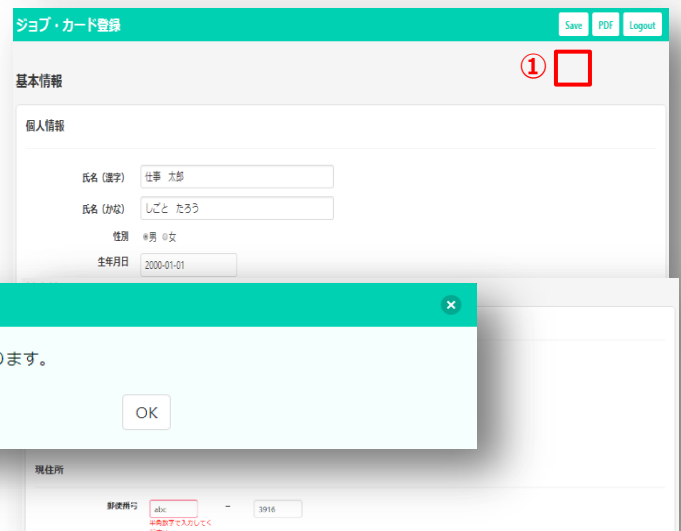


The screenshot shows the 'ジョブ・カード登録' (Job Card Registration) page after successful login. It displays a '基本情報' (Basic Information) section with a red circle 3. The form includes fields for '氏名 (漢字)' (Name in Kanji), '氏名 (かな)' (Name in Kana), '性別' (Gender), '生年月日' (Date of Birth), '郵便番号' (Postal Code), '現住所 (漢字)' (Current Address in Kanji), '現住所 (かな)' (Current Address in Kana), and '電話番号' (Phone Number).

### 1.3.3 保存

①保存ボタンを押下します。

※入力内容に誤りがあれば、エラーメッセージが表示されます。  
※エラーのある入力項目が赤くなるので、エラーの内容を確認し、修正して下さい。

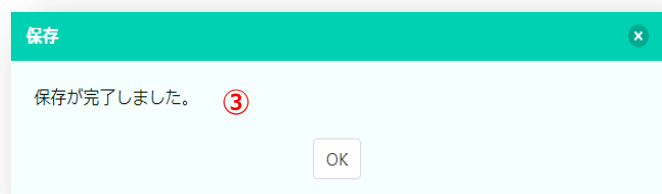


The screenshot shows the 'ジョブ・カード登録' (Job Card Registration) page with an error message box overlaid. The error message reads: 'error' and '入力内容に不備があります。' (There is a problem with the input content). The '保存' (Save) button is highlighted with a red box and number 1. The error message box has an 'OK' button.

②保存確認メッセージが表示されるので、「はい」を押下して下さい。



③保存完了のメッセージが表示されます。



### 1.3.4 PDF 出力

①PDF ボタンを押下します。

※PDF 出力時、ブラウザのポップアップブロックは解除してください。

②PDF が出力されます。

※保存を行う前にPDF 出力を行った場合変更が反映されないため、保存を行った後にPDF 出力を行ってください。

ふりがな	しごと たろう	生年月日	2000年 01月 01日	性別	男
ふりがな	どうきょうとちよだくかずみがせき	電話	13 - 5253 - 5253		
現住所	〒100 - 3916 東京都千代田区蔵が岡1-2-2	電話	16 - 6942 - 2241		
ふりがな	おおさかおおさかしちゅうおうくおおてま	電話	16 - 6942 - 2241		
連絡先	〒541 - 8556 大阪府大阪市中央区大手前4丁目1-7-6	電話	16 - 6942 - 2241		

学校名	科目名、テーマ、論文等	関心を持った理由、内容	学んだこと、得られたもの
千代田大学経済学部経済学科 [マクロ経済学専攻]	3～4年生でのゼミ活動 (テーマ: 開発経済学)	大学で経済学を学ぶようになってから、急速に上回る経済成長に関心を持つようになった。より深く関心してみたいと考えた。	担当教授がとても厳しく、文献の読み方や幅広い視点から複層的にテーマを捉えることの重要性を学ぶことができた。その結果、東アジアの諸国に対して抱いていた印象が大きく変わった。
千代田大学経済学部経済学科 [マクロ経済学専攻]	卒業論文 (テーマ: Gの経済発展がGの地域の経済へ与える影響に関する一考察)	先進国の経済成長が伸び悩み、近年のGのGDP成長もまた7-8%で停滞しており、その要因も異なる。Gの地域の経済全体に及ぼす影響を自分なりにまとめた。とみた。	テーマについて調べれば調べるほど、関心の奥深さを知り、設定したテーマがやや大き過ぎることを痛感した。

### 1.3.5 ログアウト

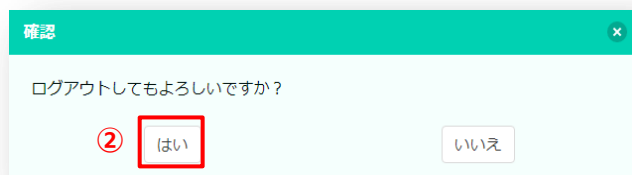
①ログアウトボタンを押下して下さい。

※保存ボタンを押下する前にログアウトを実行してしまうと、入力した内容がリセットされます。保存を行った後にログアウトを行ってください。



The screenshot shows a web browser window titled 'ジョブ・カード登録' (Job Card Registration). In the top right corner, there are three buttons: 'Save', 'FD', and 'Logout'. The 'Logout' button is highlighted with a red rectangular box, and a red circle with the number '1' is placed next to it. Below the buttons is a form titled '基本情報' (Basic Information) with sections for '個人情報' (Personal Information) and '現住所' (Current Address). The personal information fields include '氏名 (漢字)' (Name in Kanji) with '仕事 太郎' (Shigoto Taro) entered, '氏名 (かな)' (Name in Kana) with 'しごと たろう' (Shigoto Tarou) entered, '性別' (Gender) with '男' (Male) selected, and '生年月日' (Date of Birth) with '2000-01-01' entered. The address section includes '郵便番号' (Postal Code) with '100 - 3916' entered, '現住所 (漢字)' (Current Address in Kanji) with '東京都千代田区麻布台1-2-2' (1-2-2, Nishiazabu, Chiyoda-ku, Tokyo) entered, '現住所 (かな)' (Current Address in Kana) with 'とうきょうとちよだたくまひのみがせき' (Tokyo Chiyoda-ku Tamagomiseki) entered, and '電話番号' (Phone Number) with '03 - 5253 - 1111' entered.

②ログアウト確認のメッセージが表示されますので、「はい」を押下して下さい。



The screenshot shows a confirmation dialog box titled '確認' (Confirmation). The text inside the dialog asks 'ログアウトしてもよろしいですか?' (Are you sure you want to log out?). There are two buttons: 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No). The 'はい' button is highlighted with a red rectangular box, and a red circle with the number '2' is placed next to it.

## 1.4 ジョブカード登録画面 項目一覧

図のように、ジョブカード登録画面は複数の項目に分かれています。

次ページの表にジョブカード登録画面の項目一覧を表示します。

ジョブ・カード登録
Save PDF Logout

**基本情報**

**個人情報**

氏名(漢字) 仕事 太郎

氏名(かな) しごと たろう

性別 男・女

生年月日 2000-01

**現住所**

郵便番号 100 - 39

現住所(漢字) 東京都千代田区麹町1-2-2

現住所(かな) とうきょうとちよだくかすみがせき

電話番号 ( - ; - )

**連絡先**

連絡先郵便番号 54 - 85

連絡先住所(漢字) 大阪府大阪市中央区大手前4丁目1-7-6

連絡先住所(かな) おおさかふおおさかしちゅうおうくおおてまえ

連絡先電話番号 ( - ( - ; )

学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること

No.1

学校名 千代大学経済学部

科目名、テーマ等 3~4年生でのゼミ



No.3

期間(年月~年月)

教育・訓練機関名 A英語専門学校

学科(コース)名 国際ビジネスコース

内容等 仕事に役立つ英語を体系的に学びTOEICの

No.4

期間(年月~年月)

教育・訓練機関名

学科(コース)名

内容等

達成度評価

※教師記入欄

No	スキル項目	スキル内容	達成目標(数値でこれができる)	達成度評価
1	ビジネス	基本的な	適切な言葉遣い	▼
2	情報処理	基本的な	コンピュータの	▼
3	情報倫理	一般的な	セキュリティ	▼
4	課題研究	課題解決	自ら課題を見つ	▼
5	情報処理	実務に役	プログラミング	▼



No.	機能ブロック	機能概要	備考
(1)	ヘッダ	ページタイトル、生徒名出力エリア、保存ボタン、PDFボタン、ログアウトボタンが表示されます。	生徒名出力エリアは教員ログイン時のみ表示します。
(2)	基本情報	生徒の基本的な情報(氏名・住所等)を入力します。	生徒ログイン時のみ入力可能です。
(3)	学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること	学校の課程で取り組んだことについて、関心を持った理由や内容、そこで得られたものなどを記入します。	生徒ログイン時のみ記入可能です。
(4)	学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム、インターンシップ(正課)への参加・取組状況	これまでに参加した、学校で実施される科目・プログラム・インターンシップについて、その内容やそこで得られたものなどを記入します。	生徒ログイン時のみ記入可能です。
(5)	学校の課程以外で学んだ学習歴	学校の課程以外において学習を行った場合、そのコース名・期間・内容・得られたものなどを記入します。	生徒ログイン時のみ記入可能です。
(6)	社会体験その他の活動(サークル、ボランティア活動、正課外のインターンシップ、留学、アルバイト、その他の活動)	サークルやボランティア活動など正課外の活動について、その内容やそこで学んだことなどを記入します。	生徒ログイン時のみ記入可能です。
(7)	自らのキャリアプランに関する本人の記入欄、及びキャリアプランニング実施者の記入欄	興味・関心事項や将来取り組みたい仕事など、自らのキャリアプランに関することを記入する。また、教員の記入欄ではキャリアコンサルティング実施に関する情報を記入します。	「教員の記入欄」については教員ログイン時のみ記入可能です。それ以外は生徒ログイン時のみ記入可能です。
(8)	職務経歴	これまでに経験した就業経験について、所属した部署ごとに、期間や職務の内容、得られたことなどを記入します。	生徒ログイン時のみ記入可能です。
(9)	職業能力証明(免許・資格)	所持している免許・資格について、取得時期や名称・内容について記入しま	生徒ログイン時のみ記入可

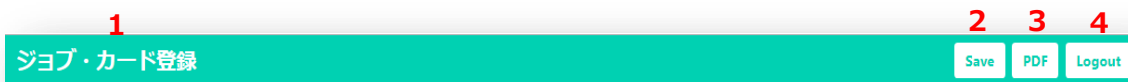
		す。	能です。
(10)	職業能力証明(学習歴・訓練歴)	これまでに通った教育・訓練機関(中学・高校・大学などの他、職業訓練や資格学校等も含む)について、通った期間やコース名、内容等を記入します。	生徒ログイン時のみ記入可能です。
(11)	達成度評価	生徒が学校の課程において受けたプログラムについて、教員が評価を記入します。	教員ログイン時のみ記入可能です。



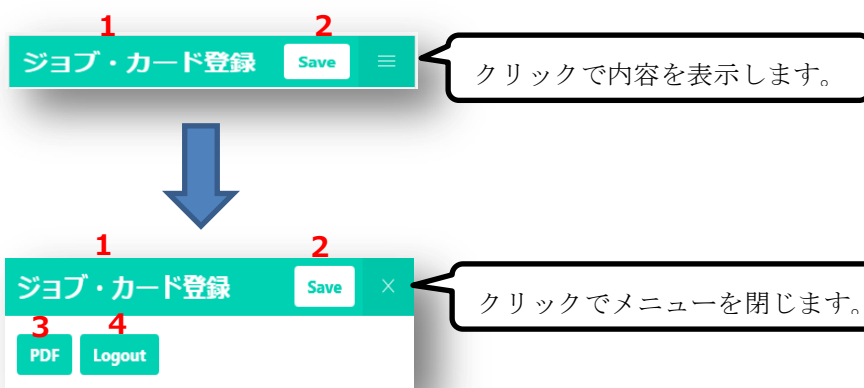
## 1.5 項目別説明(生徒ログイン時)

### (1) ヘッダ

※パソコンなど幅の広い画面での閲覧時



※スマートフォンなど幅の狭い画面での閲覧時



No	項目名	内容
1	ページタイトル	ページタイトルを表示します。クリックすることでページの再読み込みを行います。
2	保存ボタン	保存を行います。
3	PDF ボタン	PDF 出力を行います。
4	ログアウトボタン	ログアウトを行います。

## (2) 基本情報

基本情報

個人情報

1 氏名(漢字)

2 氏名(かな)

3 性別 男 女

4 生年月日

現住所

5 郵便番号  -

6 現住所(漢字)

7 現住所(かな)

8 電話番号  -  -

連絡先

9 連絡先郵便番号  -

10 連絡先住所(漢字)

11 連絡先住所(かな)

12 連絡先電話番号  -  -

No	項目名	内容
1	氏名(漢字)	氏名(漢字)を入力して下さい。
2	氏名(かな)	氏名(かな)を入力して下さい。
3	性別	性別を入力して下さい。
4	生年月日	生年月日を入力して下さい。
5	郵便番号	郵便番号を入力して下さい。
6	現住所(漢字)	住所を入力して下さい。
7	現住所(かな)	住所のふりがなを入力して下さい。
8	電話番号	電話番号を入力して下さい。
9	連絡先郵便番号	連絡先の郵便番号を入力して下さい。
10	連絡先住所(漢字)	連絡先の住所を入力して下さい。
11	連絡先住所(かな)	連絡先住所のふりがなを入力して下さい。
12	連絡先電話番号	連絡先の電話番号を入力して下さい。

(3) 学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること

学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること

**No.1**

**1** 学校名

**2** 科目名、テーマ等

**3** 関心を持った理由、内容

**4** 学んだこと、得られたもの

---

**No.2**

学校名

科目名、テーマ等

関心を持った理由、内容

学んだこと、得られたもの

---

**No.3**

学校名

科目名、テーマ等

No	項目名	内容
1	学校名	学校名を入力して下さい。
2	科目名、テーマ名	科目名、テーマ、論文等を入力して下さい。
3	関心を持った理由・内容	関心を持った理由、内容を入力して下さい。
4	学んだこと、得られたもの	学んだこと、得られたものを入力して下さい。

(4) 学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム、インターンシップ(正課)への参加・取組状況

学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム、インターンシップ(正課)への参加・取組状況

No.1

**1** 学校名

**2** 期間(年月～年月) 2017  ~

**3** 科目、プログラム名

**4** 内容

**5** 学んだこと、得られたもの

No.2

学校名

期間(年月～年月) 2017  ~

科目、プログラム名

内容

学んだこと、得られたもの

No	項目名	内容
1	学校名	学校名を入力して下さい。
2	期間(年月～年月)	期間を入力して下さい。
3	科目・プログラム名	科目・プログラム名を入力して下さい。
4	内容	内容を入力して下さい。
5	学んだこと、得られたもの	学んだこと、得られたことを入力して下さい。

## (5) 学校の課程以外で学んだ学習歴

### 学校の課程以外で学んだ学習歴

<p><b>1</b> 教育機関、コース名 <input type="text" value="A英語専門学校 国際ビジネスコース"/></p>		No.1
<p><b>2</b> 期間(年月～年月) <input type="text" value="2017"/> <input type="text" value="10"/> <input type="text" value="～"/> <input type="text" value="2018"/> <input type="text" value="03"/></p>		
<p><b>3</b> 内容・目的 <input type="text" value="仕事に役立つ英語を体系的に学びTOEICの高得点を目指すもの"/></p>		
<p><b>4</b> 学んだこと、得られたもの <input type="text" value="英文資料や書籍を読むスピードが上がった。"/></p>		
<p>教育機関、コース名 <input type="text"/></p>		No.2
<p>期間(年月～年月) <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/></p>		
<p>内容・目的 <input type="text"/></p>		
<p>学んだこと、得られたもの <input type="text"/></p>		

No	項目名	内容
1	教育機関、コース名	教育機関名、コース名を入力して下さい。
2	期間(年月～年月)	期間を入力して下さい。
3	内容・目的	内容・目的を入力して下さい。
4	学んだこと、得られたもの	学んだこと、得られたものを入力して下さい。

## (6) 社会体験その他の活動

### 社会体験その他の活動(サークル、ボランティア活動、正課外のインターンシップ、留学、アルバイト、その他の活動)

No.1

**1** 期間(年月～年月) 2017 04 ～

**2** 内容 大学のサークル活動として、吹奏楽部に所属し、トランペットのパートを担当している。

**3** 学んだこと、果たした役割、貢献したこと等 定期演奏会に向けて、部員が一丸となって練習に取り組む際にチームワークの大切さやチームで一つのことを成し遂げる達成感を学んだ。

No.2

期間(年月～年月) 2017 08 ～ 2017 09

内容 アルバイト  
食品小売業の店舗における接客業務

学んだこと、果たした役割、貢献したこと等 日頃接客時に明るく丁寧な対応を心がけることにより、お客様からの感謝の声をいただくことがあり、コミュニケーションの大切さを学んだ。

No	項目名	内容
1	期間(年月～年月)	期間を入力して下さい。
2	内容	内容を入力して下さい。
3	学んだこと、果たした役割、貢献したこと等	学んだこと、得られたものを入力して下さい。

(7) 自らのキャリアプランに関する本人の記入欄、及びキャリアプランニング実施者の記入欄

**1 興味、関心事項等**  
 普段から、国内外を問わず、政治、経済等の世の中の動きに関心があり、新聞や経済誌に意識的によく目を通すように心がけている。開発経済学のゼミを選択していることもあり、最近では、〇〇地域の経済発展のゆくえに関心を抱いている。中でも〇〇は、難しい内政問題を抱えながら急激な経済成長を続けており、今後の動向に注目している。

**2 得意なこと、苦手なこと**  
 自分が得意なこと考えるのは、短時間で他者と親しい関係を築くことである。こうした性格を活かし、昨年の大学の吹奏楽部への新入生勧誘の際、15人の勧誘に成功し、部の活性化に貢献した。また、インターンシップ先の食品会社では、社員の方々と打ち解け、同社の最新の野菜栽培の実証実験を見学するという貴重な経験をすることができた。  
 Excelの関数やPowerPointによるプレゼン資料の作成が苦手なため、克服するために専門書で勉強を行っており、社会人になるまでに、パソコンの基本的な操作を身につけたいと考えている。

**3 将来取り組みたい仕事**  
 将来的には、工業製品の原料の輸入に取り組みたい。  
 大学で経済学を通じ、学外においては食品の小売業と食品卸売業に関わる機会を通じて、私たちの生活は輸入なしに成り立たず、安定した輸入経路を確保する必要があることを学んだ。  
 なかでも、工業製品の原料となる資源に乏しい日本では、工業を、ひいては人々の生活を支えるためには安定した原料の輸入が欠かせないが、近頃国内において資源の重要性が増している。そのことは今後継続していくことが予想されている。その解決策は、やはり工業製品の原料

**4 仕事を通じて達成したい目標**  
 仕事を通じて達成したい目標は、成長を続けることである、社会に貢献することを意識しながら、自分に与えられた仕事に全力で取り組んでいきたい。  
 また、将来は、英語力をより一層向上させて海外勤務を経験するとともに、幅広い様々なスキルを磨き、スケールの大きい仕事を任せられるよう努力したい。そのためには、まずは一つひとつの小さな仕事に粘り強く取り組み、自らの糧としていきたい。

**5 その他(本人の自由記入欄)**  
 ビジネスで使える英語を身につけるために専門学校に通い、今も研鑽を続けている。  
 大学入学を契機に一人暮らしを始めたが、週末にジョギングを10キロ走ることで平日の勉強とメリハリのある生活を意識付けて続けている。定期的な運動を習慣化することで、最近では、健康・体力面のアップとともに、ポジティブな精神づくりに役立っていると実感している。

※教師記入欄

**6 キャリアコンサルティングの実施日時**  
 2018-12-28  
 13 : 00 ~ 14 : 00

**7 所属**  
 千代大学 キャリア支援センター

**8 氏名**  
 相談 太郎

**9 資格、役職名等**  
 ジョブ・カード作成アドバイザー・XXXXXXXXXX

**10 その他記入欄**  
 就職活動に向け本人の目標が明確になっており、目標に向けて英語力の向上やパソコンの能力を身につけようとするなど積極性も感じられるため、就業意欲は高い。  
 また、本人の強みについて自己理解も進んでおり、何事にも前向きに取り組む姿勢が見られることや努力を続ける強い意志を感じることができると。

No	項目名	内容
1	興味、関心事項等	興味、関心事項等を入力して下さい。
2	得意なこと、苦手なこと	得意なこと、苦手なことを入力して下さい。
3	将来取り組みたい仕事	将来取り組みたい仕事を入力して下さい。
4	仕事を通じて達成したい目標	仕事を通じて達成したい目標を入力して下さい。
5	その他(本人の自由記入欄)	その他アピールしたいことを入力して下さい。
6	キャリアコンサルティングの実施日時	キャリアコンサルティングの実施日時が表示されます。※教員記入欄のため生徒は入力不可です。
7	所属	キャリアコンサルティングの実施者の所属が表示されます。※教員記入欄のため生徒は入力不可です。

8	氏名	キャリアコンサルティングの実施者の氏名を入力が表示されます。 <b>※教員記入欄のため生徒は入力不可です。</b>
9	資格、役職名等	キャリアコンサルティングの実施者の資格、役職名が表示されます。 <b>※教員記入欄のため生徒は入力不可です。</b>
10	その他記入欄	キャリアコンサルティングの実施に関するその他事項が表示されます。 <b>※教員記入欄のため生徒は入力不可です。</b>

## (8) 職務経歴

### 職務経歴

No.1

**1** 期間(年月～年月)   ~

**2** 会社名・所属

**3** 職名(雇用形態)

**4** 職務の内容  
 営業職として、幅広い業界に対して会計経理システムの営業を行った。  
 ・中小企業（ベンチャー企業等）を対象とする新規開拓、ビジネスサポート  
 ・森ヶ間地区大手企業（売上高10億円以上）を対象に新規開拓

**5** 職務の中で学んだこと、得られた知識・技能等  
 長期間営業の仕事に携わる中で、様々な業態・規模の企業等に対しニーズに即したサービスを提供してきた。

No.2

期間(年月～年月)   ~

会社名・所属

職名(雇用形態)

職務の内容  
 営業職として、幅広い業界に対して会計経理システムの営業を行った。

職務の中で学んだこと、得られた知識・技能等  
 営業の経験を積み重ねたことで、様々な業態の、企業規模が大きな会社のニーズまでくみ取ることができた。

No	項目名	内容
1	期間(年月～年月)	期間を入力して下さい。
2	会社名・所属	会社名・所属を入力して下さい。
3	職名(雇用形態)	職名(雇用形態)を入力して下さい。
4	職務の内容	職務の内容を具体的に <input type="text"/> して下さい。
5	職務の中で学んだこと、得られた知識、技能等	職務の中で学んだこと、得られた知識、技能などを具体的に <input type="text"/> して下さい。



## (9) 職業能力証明(免許・資格)

### 職業能力証明(免許・資格)

<b>1</b>	免許・資格の名称	<input type="text" value="普通自動車第一種運転免許"/>	No.1
<b>2</b>	取得時期(年月)	2015 <input type="text" value="01"/>	
<b>3</b>	免許・資格の実施・認定機関の名称	<input type="text" value="東京都公安委員会"/>	
<b>4</b>	免許・資格の内容等	<input type="text"/>	
	免許・資格の名称	<input type="text" value="日本商工会議所簿記検定3級"/>	No.2
	取得時期(年月)	2016 <input type="text" value="11"/>	
	免許・資格の実施・認定機関の名称	<input type="text" value="日本商工会議所"/>	
	免許・資格の内容等	<input type="text" value="商店、中小企業における経理担当者として必要な商業簿記に関する知識を有し、簡易な業務処理ができます。インターンシップにて興味を持"/>	
	免許・資格の名称	<input type="text" value="TOEIC 700点"/>	No.3
	取得時期(年月)	2017 <input type="text" value="01"/>	
	免許・資格の実施・認定機関の名称	<input type="text" value="財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会"/>	
	免許・資格の内容等	<input type="text" value="国際コミュニケーション英語能力を測る世界共通のテストです。英語能力の実力を知るために受験しました。日常生活に必要なコミュニケー-"/>	
	免許・資格の名称	<input type="text" value="ファイナンシャル・プランニング技能士3級"/>	No.4
	取得時期(年月)	2018 <input type="text" value="03"/>	
	免許・資格の実施・認定機関の名称	<input type="text" value="社団法人金融財政事情研究会"/>	
	免許・資格の内容等	<input type="text" value="顧客の資産に応じた貯蓄・投資等のプランの立案・相談に必要な技能の程度に関する検定です。3級はファイナンシャルプランナーを目指す方"/>	
	免許・資格の名称	<input type="text"/>	No.5

No	項目名	内容
1	免許・資格の名称	免許・資格の名称を入力して下さい。
2	取得時期(年月)	取得時期を入力して下さい。
3	免許・資格の実施・認定機関の名称	免許・資格の実施・認定機関の名称を入力して下さい。
4	免許・資格の内容等	免許・資格の内容を具体的に入力して下さい。

## (10) 職業能力証明(学習歴・訓練歴)

### 職業能力証明(学習歴・訓練歴)

<b>1</b>	期間(年月～年月)	2006	04	～	2010	03	No.1
<b>2</b>	教育・訓練機関名	東京都立麹ヶ岡高等学校					
<b>3</b>	学科(コース)名	普通科					
<b>4</b>	内容等	中学時代から吹奏楽をやっている。高校3年生の時にはクラリネットを担当し、全国コンクールで3位に入賞					
	期間(年月～年月)	2010	04	～	2014	03	No.2
	教育・訓練機関名	千代大学					
	学科(コース)名	経済学部経済学科(マクロ経済学専攻)					
	内容等	開発経済学をテーマにしたゼミに所属し、先進国の経済成長が伸び悩む中、〇〇の経済発展が〇〇地域の経済へ与える影響を研究課題にした。					
	期間(年月～年月)	2014	04	～	2016	03	No.3
	教育・訓練機関名	A英語専門学校					
	学科(コース)名	国際ビジネスコース					
	内容等	仕事に役立つ英語を体系的に学びTOEICの高得点を目指すもの。英文資料や書籍を読むスピードが上がった。平成〇年10月時点で700点。					
	期間(年月～年月)			～			No.4
	教育・訓練機関名						
	学科(コース)名						
	内容等						

No	項目名	内容
1	期間(年月～年月)	期間を入力して下さい。
2	教育・訓練機関名	教育・訓練機関名を入力して下さい。
3	学科(コース)名	学科(コース)名を入力して下さい。
4	内容等	教育・訓練内容とともに、学んだこと・得られたことを具体的に <input type="text"/> 入力して下さい。

## (11) 達成度評価

達成度評価

※教師記入欄

No	1 スキル項目	2 スキル内容	3 達成目標(最低限これができる)	4 達成度評価
1	ビジネスマナー	test	test	C ▼
2	ビジネスマナー	test	test	C ▼
3	情報処理	test2	test2	A ▼
4	情報倫理 I	test3	test3	A ▼
5	課題研究	test4	test4	C ▼
6	情報処理演習	test5	test5	B ▼

No	項目名	内容
1	スキル項目	スキル項目が表示されます。※教員記入欄のため生徒は入力不可です。
2	スキル内容	スキル内容が表示されます。※教員記入欄のため生徒は入力不可です。
3	達成目標(最低限これができる)	達成目標が表示されます。※教員記入欄のため生徒は入力不可です。
4	達成度評価	達成度評価が表示されます。※教員記入欄のため生徒は入力不可です。

## 1.6 項目別説明(教員ログイン時)

### (1) ヘッダ

※パソコンなど幅の広い画面での閲覧時



※パソコンなど幅の広い画面での閲覧時



No	項目名	内容
1	ページタイトル	ページタイトルを表示します。クリックすることでページの再読み込みを行います。
2	生徒名出力エリア	選択した生徒名が出力されます。 <b>※基本情報の生徒選択プルダウンから選択できます。</b>
3	保存ボタン	保存を行います。
4	PDF ボタン	PDF 出力を行います。
5	ログアウトボタン	ログアウトを行います。

## (2) 基本情報

1

生徒選択： 仕事 太郎 ▾

### 基本情報

個人情報

2 氏名(漢字) 仕事 太郎

3 氏名(かな) しごと たろう

4 性別 男 女

5 生年月日 2000-01-01

現住所

6 郵便番号 100 - 3916

7 現住所(漢字) 東京都千代田区麹が關 1-2-2

8 現住所(かな) とうきょうとちよたくかずみがせき

9 電話番号 03 - 5253 - 1111

連絡先

10 連絡先郵便番号 541 - 8556

11 連絡先住所(漢字) 大阪府大阪市中央区大手前4丁目1-76

12 連絡先住所(かな) おおさかふおおさかしちゅうおうくおおてまえ

13 連絡先電話番号 06 - 6942 - 2241

No	項目名	内容
1	生徒選択	生徒名を選択して下さい。
2	氏名(漢字)	氏名(漢字)が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
3	氏名(かな)	氏名(かな)が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
4	性別	性別が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
5	生年月日	生年月日が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
6	郵便番号	郵便番号が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
7	現住所(漢字)	住所が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
8	現住所(かな)	住所のふりがなが表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
9	電話番号	電話番号が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
10	連絡先郵便番号	連絡先の郵便番号が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。

11	連絡先住所(漢字)	連絡先の住所が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
12	連絡先住所(かな)	連絡先住所のふりがなが表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
13	連絡先電話番号	連絡先の電話番号が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。

### (3) 学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること

学校の課程で関心を持って取り組んだこと・取り組んでいること

No.1

**1** 学校名 千代大学経済学部経済学科（マクロ経済学専攻）

**2** 科目名、テーマ等 3～4年生でのゼミ活動（テーマ：開発経済学）

**3** 関心を持った理由、内容 大学で経済学を学ぶようになってから、発展途上国の経済成長に関心を持つようになり、より深く追求してみたいと考えた。

**4** 学んだこと、得られたもの 担当教授がとても厳しく、文献の扱い方や幅広い視点から複眼的にテーマを捉えることの重要性を学ぶことができた。その結果、東アジアの貧困国に対して抱いていた印象が大きく変わった。

No.2

学校名 千代大学経済学部経済学科（マクロ経済学専攻）

科目名、テーマ等 卒業論文（テーマ：〇〇の経済発展が〇〇地域の経済

関心を持った理由、内容 先進国の経済成長が伸び悩む中、近年〇〇のGDP成長率もまた7～8%で推移しており、その要因を探るとともに、〇〇地域の経済全体に及ぼす影響を自分なりにまとめてみたいと考えた。

学んだこと、得られたもの テーマについて調べれば調べるほど、問題の奥深さを知り、設定したテーマがやや大き過ぎることを痛感した。

No.3

学校名

科目名、テーマ等

関心を持った理由、内容

No	項目名	内容
1	学校名	学校名が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
2	科目名、テーマ名	科目名、テーマ、論文等が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
3	関心を持った理由・内容	関心を持った理由、内容が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
4	学んだこと、得られたもの	学んだこと、得られたものが表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。

(4) 学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム、インターンシップ(正課)への参加・取組状況

学校のキャリア教育で実施される科目・プログラム、インターンシップ(正課)への参加・取組状況

No.1

**1** 学校名 千代大学

**2** 期間(年月～年月) 2017 06 ~

**3** 科目、プログラム名 キャリアデザイン 講座

**4** 内容 グループワークを通じて、自分らしいキャリアデザインの描き方を考える。

**5** 学んだこと、得られたもの 自分の進む働き方が何か、どんな仕事に興味を引かれるか等について気づきがあった。

No.2

学校名 千代大学

期間(年月～年月) 2017 10 ~

科目、プログラム名 O B O G交流セミナー

内容 大学OB、OGの方々から学生時代をどう過ごし、それが現在の仕事にどう関連するか等について話を伺った。

学んだこと、得られたもの 短い学生時代をいかに目的意識を持って過ごすことが重要かについての認識が深まった。

No	項目名	内容
1	学校名	学校名が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
2	期間(年月～年月)	期間が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
3	科目・プログラム名	科目・プログラム名が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
4	内容	内容が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
5	学んだこと、得られたもの	学んだこと、得られたことが表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。



## (5) 学校の課程以外で学んだ学習歴

### 学校の課程以外で学んだ学習歴

No.1

**1** 教育機関、コース名

**2** 期間(年月～年月)

**3** 内容・目的

**4** 学んだこと、得られたもの

No.2

教育機関、コース名

期間(年月～年月)

内容・目的

学んだこと、得られたもの

No	項目名	内容
1	教育機関、コース名	教育機関名、コース名が表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
2	期間(年月～年月)	期間が表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
3	内容・目的	内容・目的が表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
4	学んだこと、得られたもの	学んだこと、得られたものが表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>

## (6) 社会体験その他の活動

社会体験その他の活動(サークル、ボランティア活動、正課外のインターンシップ、留学、アルバイト、その他の活動)

No.1

**1** 期間(年月～年月) 2017 ▾ 04 ▾ ~ ▾ ▾

**2** 内容 大学のサークル活動として、吹奏楽部に所属し、トランペットのパートを担当している。

**3** 学んだこと、果たした役割、貢献したこと等 定期演奏会に向けて、部員が一丸となって練習に取り組む際にチームワークの大切さやチームで一つのことを成し遂げる達成感を学んだ。

No.2

期間(年月～年月) 2017 ▾ 08 ▾ ~ 2017 ▾ 09 ▾

内容 アルバイト  
食品小売業の店舗における接客業務

学んだこと、果たした役割、貢献したこと等 日頃接客時に明るく丁寧な対応を心がけることにより、お客様からの感謝の声をいただくことがあり、コミュニケーションの大切さを学んだ。

No	項目名	内容
1	期間(年月～年月)	期間が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
2	内容	内容が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
3	学んだこと、果たした役割、貢献したこと等	学んだこと、得られたものが表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。

(7) 自らのキャリアプランに関する本人の記入欄及びキャリアプランニング実施者の記入欄

**1** 興味、関心事項等  
 普段から、国内外を問わず、政治、経済等の世の中の動きに関心があり、新聞や経済誌に意識的によく目を通すように心がけている。開発経済学のゼミを選択していることもあり、最近では、〇〇地域の経済発展のゆくえに関心を抱いている。中でも〇〇は、難しい内政問題を抱えながら急激な経済成長を続けており、今後の動向に注目している。

**2** 得意なこと、苦手なこと  
 自分が得意なこと考えるのは、短時間で他者と親しい関係を築くことである。こうした性格を活かし、昨年の大学の吹奏楽部への新入生勧誘の際、15人の勧誘に成功し、部の活性化に貢献した。また、インターンシップ先の食品会社では、社員の方々と打ち解け、同社の最新の野菜栽培の実証実験を見学するという貴重な経験をする事ができた。

**3** 将来取り組みたい仕事  
 将来的には、工業製品の原料の輸入に取り組みたい。  
 大学で経済学を通じ、学外においては食品の小売業と食品卸売業に関わる機会を通じて、私たちの生活は輸入なしに成り立たず、安定した輸入経路を確保する必要があることを学んだ。  
 なかでも、工業製品の原料となる資源に乏しい日本では、工業を、ひいては人々の生活を支えるためには安定した原料の輸入が欠かせない。

**4** 仕事を通じて達成したい目標  
 仕事を通じて達成したい目標は、成長を続けることである、社会に貢献することを意識しながら、自分に与えられた仕事に全力で取り組んでいきたい。  
 また、将来は、英語力をより一層向上させて海外勤務を経験するとともに、幅広い様々なスキルを磨き、スケールの大きい仕事を任せられるよう努力したい。そのためにも、まずは一つひとつの小さな仕事に粘り強く取り組み、自らの糧としていきたい。

**5** その他(本人の自由記入欄)  
 ビジネスで使える英語を身につけるために専門学校に通い、今も研鑽を続けている。  
 大学入学を契機に一人暮らしを始めたが、週末にジョギングを10キロ走ることで平日の勉強とメリハリのある生活を意識付けて続けている。定期的な運動を習慣化することで、最近では、健康・体力面のアップとともに、ポジティブな精神づくりに役立っていると実感している。

**6** ※教師記入欄  
 キャリアコンサルティングの実施日時  
 2018-12-28  
 13 : 00 ~ 14 : 00  
**7** 所属  
 千代大学 キャリア支援センター  
**8** 氏名  
 相談 太郎  
**9** 資格、役職名等  
 ショブ・カード作成アドバイザー・XXXXXXXXXX  
**10** その他記入欄  
 就職活動に向け本人の目標が明確になっており、目標に向けて英語力の向上やパソコンの能力を身につけようとするなど積極性も感じられるため、就業意欲は高い。  
 また、本人の強みについて自己理解も進んでおり、何事にも前向きに取り組む姿勢が見られることや努力を続ける強い意志を感じることができている。

No	項目名	内容
1	興味、関心事項等	興味、関心事項等が表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
2	得意なこと、苦手なこと	得意なこと、苦手なことが表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
3	将来取り組みたい仕事	将来取り組みたい仕事が表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
4	仕事を通じて達成したい目標	仕事を通じて達成したい目標が表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
5	その他(本人の自由記入欄)	その他アピールしたいことが表示されます。 <b>※生徒入力欄のため、入力不可です。</b>
6	キャリアコンサルティングの実施日時	キャリアコンサルティングの実施日時を入力します。

7	所属	キャリアコンサルティングの実施者の所属を入力します。
8	氏名	キャリアコンサルティングの実施者の氏名を入力します。
9	資格、役職名等	キャリアコンサルティングの実施者の資格、役職名を入力します。
10	その他記入欄	キャリアコンサルティングの実施に関するその他事項を入力します。

## (8) 職務経歴

**職務経歴**

**1** 期間(年月～年月) 2016 04 ~ 2017 03 No.1

**2** 会社名・所属 株式会社森ヶ関システム 営業部

**3** 職名(雇用形態) 正社員

**4** 職務の内容  
 営業職として、幅広い業界に対して会計経理システムの営業を行った。  
 ・中小企業（ベンチャー企業等）を対象とする新規開拓、ビジネスサポート  
 ・森ヶ関地区大手企業（売上高10億円以上）を対象に新規開拓

**5** 職務の中で学んだこと、得られた知識・技能等  
 長期間営業の仕事に携わる中で、様々な業態・規模の企業等に対しニーズに即したサービスを提供してきた。

期間(年月～年月) 2017 04 ~ 2018 03 No.2

会社名・所属 株式会社森ヶ関システム マーケティング企画部

職名(雇用形態) 正社員

職務の内容  
 営業職として、幅広い業界に対して会計経理システムの営業を行った。

職務の中で学んだこと、得られた知識・技能等  
 営業の経験を積み重ねたことで、様々な業態の、企業規模が大きな会社のニーズまでくみ取ることができた。

No	項目名	内容
1	期間(年月～年月)	期間が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
2	会社名・所属	会社名・所属が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
3	職名(雇用形態)	職名(雇用形態)が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
4	職務の内容	職務の内容が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
5	職務の中で学んだこと、得られた知識、技能等	職務の中で学んだこと、得られた知識、技能などが表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。

## (9) 職業能力証明(免許・資格)

### 職業能力証明(免許・資格)

<b>1</b>	免許・資格の名称	普通自動車第一種運転免許	No.1
<b>2</b>	取得時期(年月)	2015 01	
<b>3</b>	免許・資格の実施・認定機関の名称	東京都公安委員会	
<b>4</b>	免許・資格の内容等		
	免許・資格の名称	日本商工会議所簿記検定3級	No.2
	取得時期(年月)	2016 11	
	免許・資格の実施・認定機関の名称	日本商工会議所	
	免許・資格の内容等	商店、中小企業における経理担当者として必要な商業簿記に関する知識を有し、簡易な実務処理ができます。インターンシップにて興味を持	
	免許・資格の名称	TOEIC 700点	No.3
	取得時期(年月)	2017 01	
	免許・資格の実施・認定機関の名称	財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会	
	免許・資格の内容等	国際コミュニケーション英語能力を測る世界共通のテストです。英語能力の実力を知るために受験しました。日常生活で必要なコミュニケー-	
	免許・資格の名称	ファイナンシャル・プランニング技能士3級	No.4
	取得時期(年月)	2018 03	
	免許・資格の実施・認定機関の名称	社団法人金融財政事情研究会	
	免許・資格の内容等	顧客の資産に応じた貯蓄・投資等のプランの立案・相談に必要な技能の程度に関する検定です。3級はファイナンシャルプランナーを目指す	

No	項目名	内容
1	免許・資格の名称	免許・資格の名称が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
2	取得時期(年月)	取得時期が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
3	免許・資格の実施・認定機関の名称	免許・資格の実施・認定機関の名称が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
4	免許・資格の内容等	免許・資格の内容が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。

## (10) 職業能力証明(学習歴・訓練歴)

職業能力証明(学習歴・訓練歴)

No.1

1 期間(年月～年月) 2007 ▾ 04 ▾ ~ 2010 ▾ 03 ▾

2 教育・訓練機関名 東京都立高ヶ岡高等学校

3 学科(コース)名 普通科

4 内容等 中学時代から吹奏楽をやっている。高校3年生の時にはクラリネットを担当し、全国コンクールで3位に入賞

No.2

期間(年月～年月) 2010 ▾ 04 ▾ ~ 2014 ▾ 03 ▾

教育・訓練機関名 千代大学

学科(コース)名 経済学部経済学科(マクロ経済学専攻)

内容等 開発経済学をテーマにしたゼミに所属し、先進国の経済成長が伸び悩む中、〇〇の経済発展が〇〇地域の経済へ与える影響を研究課題にした。

No.3

期間(年月～年月) 2014 ▾ 04 ▾ ~ 2016 ▾ 03 ▾

教育・訓練機関名 A英語専門学校

学科(コース)名 国際ビジネスコース

内容等 仕事に役立つ英語を体系的に学びTOEICの高得点を目指すもの。英文資料や書籍を読むスピードが上がった。平成〇年10月時点で700

No.4

期間(年月～年月) ▾ ▾ ~ ▾ ▾

教育・訓練機関名

学科(コース)名

内容等

No	項目名	内容
1	期間(年月～年月)	期間が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
2	教育・訓練機関名	教育・訓練機関名が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
3	学科(コース)名	学科(コース)名が表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。
4	内容等	教育・訓練内容、学んだこと・得られたことが表示されます。※生徒入力欄のため、入力不可です。

## (11) 達成度評価

※インポートを行うと入力した内容がリセットされ、インポートするファイルの内容が入力欄に反映されます。

※インポートを行っても保存はされません。忘れずに

達成度評価

※教師記入欄

1 行追加 2 行削除 3 インポート

No	4 スキル項目	5 スキル内容	6 達成目標(最低限これができる)	7 達成度評価
1	ビジネススマナー	基本的なビジネススマナー	適切な言葉遣いで対応ができる	C
2	情報処理	基本的な情報処理技術	コンピュータの仕組みが理解できる	A
3	情報倫理 I	一般的な情報倫理知識	セキュリティーについて理解できる	A
4	課題研究	課題解決力	自ら課題を見つけ、解決できる	C
5	情報処理演習	実務に役立つ情報処理技術	プログラミングの基礎が理解できる	B

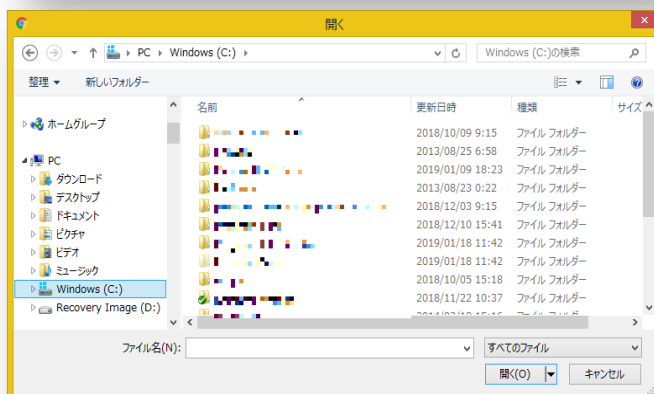
No	項目名	内容
1	行追加	行が 1 行追加されます。
2	行削除	行が 1 行削除されます。
3	インポート	指定のフォーマットのエクセルファイルを選択することで、その内容を反映させることができます。
4	スキル項目	スキル項目が表示されます。
5	スキル内容	スキル内容が表示されます。
6	達成目標(最低限これができる)	達成目標が表示されます。
7	達成度評価	達成度評価が表示されます。

## インポートの手順

①インポートボタンを押下します。

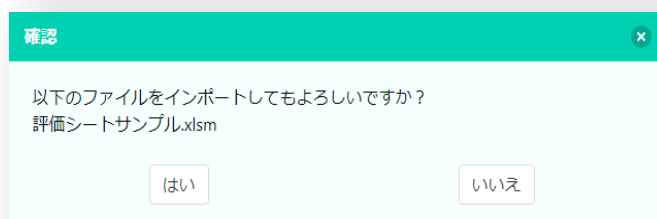


②ファイル選択のダイアログが表示されるので、対象の評価シートエクセルファイルを選択して下さい。



③インポート確認のメッセージが表示されるので、「はい」を押下して下さい。

※インポートを行うと入力した内容がリセットされ、インポートするファイルの内容が入力欄に反映されます。  
※インポートを行っても保存はされません。忘れずに保存を行って下さい。



④インポートが完了すると、ファイルの内容が入力欄に反映されます。





※インポートは次の2つの条件を満たすデータをインポートします。

- ①.No 列に番号が設定されている
- ②.達成評価に A～C のいずれかが設定されている(未設定や「不可」は反映されません)

達成度評価シート								
課程	No	スキル項目	スキル内容	達成目標（最低限これができる）	必須	評価点	達成度評価	スコアポイント
全学年共通	1	ビジネスマナー	基本的なビジネスマナー	適切な言葉遣いで対応ができる	○	60	C	1
	2	ホームルーム						
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
1年次 (共通)	1	情報処理	基本的な情報処理技術	コンピュータの仕組みが理解できる	○	80	A	3
	2	情報倫理 I	一般的な情報倫理知識	セキュリティについて理解できる	○	90	A	3
	3	課題研究	課題解決力	自ら課題を見つけ、解決できる	○	60	C	1
	4	インターンシップ				0	不可	0
1年次 (IT系)	5	情報処理演習	実務に役立つ情報処理技術	プログラミングの基礎が理解できる	○	70	B	2
	6	コンピュータシステム I				0	不可	0
1年次	7	簿記会計 I						

本事業で開発中の『高等専修学校版ジョブ・カード』は、平成31年3月18日（月）以降に、大岡学園高等専修学校のホームページ

(<http://ooka.ac.jp/>) より閲覧できるようになります。試作段階ですが、より良いマッチングツール開発のためにご意見をお聞かせください。

文部科学省委託事業  
平成30年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」  
学びのセーフティーネット機能の充実強化  
高等専修学校と外部とのネットワーク化の推進

地方都市で学ぶ高等専修学校生の経済的自立を  
支援する地域ネットワークシステムの構築

### 事業実績報告書

学校法人大岡学園 大岡学園高等専修学校  
平成31年3月

連絡先：〒668-0065 兵庫県豊岡市戸牧500  
学校法人大岡学園 大岡学園高等専修学校  
TEL：0796-22-3786 FAX：0796-24-2282

●本書の内容を無断で転記、記載することは禁じます